

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

(単位:千円)

区分		既存		(単位:千円)									
小事業		病院事業会計給与費		会計	病院事業会計		款	病院事業費用	項	医業費用	目	給与費	
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算
病院管理課職員に係る人件費の支出				一般職給与(3人)						11,863	給料	11,863	11,695
				地域手当						1,246	職員手当	15,137	12,192
				住居手当						252			
				通勤手当						397			
				時間外勤務手当						3,160			
				管理職手当						597			
				管理職員特別勤務手当						27			
				期末手当						3,176			
				勤勉手当						1,954			
				特殊勤務手当						24			
事業概要				市町村職員共済組合負担金						4,304	法定福利費	4,304	4,113
これまでの取組内容				病院管理課において、病院事業業務に従事する職員(3人)に係る給与、諸手当及び法定福利費の支出 <									

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

(単位:千円)

区分		既存		(単位:千円)													
小事業		病院事業会計事務費		会計	病院事業会計		款	病院事業費用		項	医業費用		目	経費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算			
病院事業会計事務を行うために必要な経費及び指定管理者(地域医療振興協会)への交付金				市立奈良病院運営市民会議委員報償費								300	報償費	300	300		
				旅費交通費								48	旅費交通費	48	44		
				事務用消耗品								190	消耗品費	190	177		
				ガソリン								61	燃料費	61	75		
				会議賄								6	食糧費	6	6		
事業概要				予算書・決算書印刷費								240	印刷製本費	240	224		
病院事業会計事務を行うための経費及び協会への交付税、国・県補助金等の相当分の運営交付金				備品修繕料								300	修繕料	300	300		
				建物・機器災害共済保険料								207	保険料	207	200		
				企業会計システム及びパソコン借上料								724	賃借料	888	884		
				自動車借上料(1台)								164					
				消費税申告等業務委託								1,134	委託料	1,134	6,606		
これまでの取組内容				自治体病院開設者協議会負担金								58	諸会費	96	96		
				自治体経営講習会(2人)								20					
				エネルギー管理者講習会								18					
				普通交付税相当分								299,118	交付金	403,442	417,770		
				特別交付税相当分								36,978					
経費節減、効率的な事務運営や国・県等の補助金の確保に努めている。				国・県補助金、輪番								67,346					
													事業費計	406,912	426,682		
				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金		国庫補助金										24,550	25,708
				県支出金 <td colspan="10">県費補助金</td> <td>40,672</td> <td>45,218</td>		県費補助金										40,672	45,218
事業費		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債												
財源内訳	特定財源	416,370	426,682	406,912	その他		その他医業外収益(病院群輪番制)										
	一般財源	51,164	77,462	67,346	一般財源												
		365,206	349,220	339,566			339,566 349,220										

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

区分	既存	(単位:千円)									
小事業	病院事業会計減価償却費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業費用	目	減価償却費		
中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
市立奈良病院・看護専門学校の建物、機器備品等に係る減価償却費		建物減価償却費			76,212		有形固定資産	266,487	270,719		
		建物附属設備減価償却費			176,505		減価償却費				
		構築物減価償却費			4,351						
		機器備品減価償却費			1,938						
		機械及び装置減価償却費			7,481						
		リース資産減価償却費			1,605		無形固定資産	1,605	0		
							減価償却費				
事業概要		病院事業会計で毎年発生する固定資産の減価償却費として計上する。									
これまでの取組内容		病院事業会計で発生する固定資産の減価償却費として毎年計上されるが、これに対する一般会計からの繰入れはない。									
									事業費計	268,092	270,719
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)							
事業費		19,677	270,719	268,092	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	0	0	0	一般財源	(一般会計からの繰入れなし)				268,092	270,719

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

区分		既存		(単位:千円)									
小事業	病院事業会計支払利息及び企業債取扱諸費			会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業外費用	目	支払利息及び企業債取扱諸費		
				中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
市立奈良病院新築その他工事に係る工事請負費等、病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の利息					企業債利息・市負担分					3,932	企業債利息	14,947	14,804
					企業債利息・協会負担分					11,015			
事業概要													
病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の利息													
これまでの取組内容													
企業債の元利償還については、市立奈良病院の指定管理者との間で交わした協定等に基づき負担割合を定めて償還を進めている。													
										事業費計	14,947	14,804	
					財源内訳	財 源 の 内 容							
					国庫支出金								
					県支出金								
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債								
事業費		14,894	14,804	14,947	その他	その他医業外収益 (企業債償還利息協会負担金)					11,015	10,738	
財源内訳	特定財源	10,577	10,738	11,015	一般財源						3,932	4,066	
	一般財源	4,317	4,066	3,932									

平成28年度歳出予算説明調書

課名	病院管理課
----	-------

区分		既存		(単位:千円)												
小事業	病院事業会計消費税及び地方消費税			会計	病院事業会計		款	病院事業費用		項	医業外費用		目	消費税及び地方消費税		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算		
平成28年度病院事業会計に係る消費税の納税				平成28年度申告分								549	消費税及び地方消費税	549	195	
事業概要																
平成28年度病院事業会計において納税すべき消費税及び地方消費税																
これまでの取組内容																
病院事業会計は、開設以来免税事業者であったが、平成25年度から課税事業者選択制度を用いて課税事業者を選択している。												事業費計	549	195		
												財源内訳	財 源 の 内 容			
												国庫支出金				
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	県支出金											
事業費		0	195	549	地方債											
財源内訳	特定財源		195	549	その他			549	195							
	一般財源	0	0	0	一般財源			0	0							

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

区分		既存		(単位:千円)													
小事業		看護専門学校運営経費		会計	病院事業会計		款	病院事業費用		項	看護師養成事業費用		目	看護師養成費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算			
奈良市内の恒常的な看護師不足の解消を目的に、看護師の養成に努め、もって本市の医療体制の充実を図る。				一般職給与(3人)				16,161		給料		16,161	15,956				
				地域手当				1,705		職員手当		12,334	13,327				
				住居手当				324									
				通勤手当				546									
				時間外勤務手当				222									
				管理職手当				885									
				管理職員特別勤務手当				36									
				期末手当				4,975									
				勤勉手当				1,675									
				特殊勤務手当				24									
				業績手当				542									
				退職手当				1,400									
				市町村職員共済組合負担金				5,239		法定福利費		5,239	5,605				
				旅費交通費				121		旅費交通費		121	62				
				事務用消耗品				14		消耗品費		14	0				
				全国市有物件災害共済				21		保険料		21	20				
看護専門学校業務委託				111,038		委託料		111,038	66,813								
これまでの取組内容				有料道路通行料				4		使用料		4	0				
				日本看護学校協議会 学校長会参加費				7		諸会費		24	17				
				日本看護学校協議会 学会・研修会参加費				17									
				在学証明書等各種証明書英訳料				44		筆耕翻訳料		44	0				
										事業費計		145,000	101,800				
				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金													
				県支出金													
				26(決算)		27(予算)		28(予算案)		県支出金							
				事業費		99,324		101,800		145,000		地方債					
財源内訳	特定財源	37,400		53,880		54,240		その他		入学料、授業料、入学検査料		54,240	53,880				
	一般財源	61,924		47,920		90,760		一般財源				90,760	47,920				

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

区分		既存		(単位:千円)											
小事業	病院事業会計予備費			会計	病院事業会計		款	病院事業費用		項	予備費		目	予備費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
病院事業会計の予算外の支出又は予算を超過する支出に充てるための経費				予備費								1,500	予備費	1,500	1,500
事業概要				病院事業会計の予算外の支出又は予算を超過する支出があった場合に執行する。											
これまでの取組内容												事業費計	1,500	1,500	
												財源内訳	財 源 の 内 容		
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債										
事業費		0	1,500	1,500	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	0	1,500	1,500									1,500	1,500	

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

区分		既存		(単位:千円)															
小事業	病院事業会計リース資産購入費			会計	病院事業会計		款	資本的支出		項	建設改良費		目	固定資産購入費					
				中事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算					
地方公営企業会計にリース会計が導入されたことに伴う、当該資産に係るリース料の支出				公営企業会計システム等借上料								1,733	固定資産購入費	1,733	1,733				
事業概要																			
会計システムのリースが所有権移転外ファイナンス・リースに該当するため、リース資産取得と認識し、そのリース料を資本的支出として整理する。																			
これまでの取組内容																			
公営企業会計制度の見直しにより、平成26年度会計からリース会計が導入された。												事業費計	1,733	1,733					
				財源内訳	財 源 の 内 容														
				国庫支出金															
				県支出金															
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債														
事業費		1,156	1,733	1,733	その他														
財源内訳	特定財源				一般財源														
	一般財源	1,156	1,733	1,733										1,733	1,733				

平成 28 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	病院管理課
----	-------

区分		既存		(単位:千円)									
小事業	病院事業会計企業債償還金			会計	病院事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
市立奈良病院新築その他工事に係る工事請負費等、病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の元金				企業債元金・市負担分 企業債元金・協会負担分					5,697 15,170	企業債償還金	20,867	44,567	
事業概要													
病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の元金													
これまでの取組内容													
企業債の元利償還については、市立奈良病院の指定管理者との間で交わした協定等に基づき負担割合を定めて償還を進めている。													
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債								
事業費		41,969	44,567	20,867	その他								
財源内訳	特定財源	15,953	18,806	15,170	その他	企業債元金償還金協会負担金					15,170	18,806	
	一般財源	26,016	25,761	5,697	一般財源						5,697	25,761	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)														
事項		課事務経費			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	総係費			
					中事業													
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算			
課の事務運営のための経費					臨時職員給料、通勤手当 (1人)				1,677		賃金		1,677		1,677			
					市外旅費				294		旅費		294		17			
					NOMA行政管理講習、経営実務講習会				55		研修費		55		0			
					一般事務用品				140		備用品費		503		522			
					新聞・図書				350									
事業概要					課内備品				10									
					車両用品				3									
下記の業務を行っている。 ・水道事業の経営、料金制度の検討、計画策定、災害対策 ・水利権等水源調整、協議会の対応、マスコミ等対応、水道統計 ・予算編成、決算、企業債管理、議会対応					自動車ガソリン				21		燃料費		21		27			
					奈良市上下水道事業年報				378		印刷製本費		818		788			
					要覧 (ポケットブック)				81									
					予算説明書、決算書				359									
					エクセル応用講座				50		委託料		50		2,657			
					クリーニング代				3		手数料		3		3			
					有料道路通行料				5		賃借料		5		5			
これまでの取組内容					車検、車両修理代				141		修繕費		152		41			
「水道事業中長期計画」、「水道事業年報」、「水道管路の地震ハザードマップ」などを作成し、企業局ホームページで公開している。また、東日本大震災等を踏まえ、「震災対策マニュアル」を策定した。 「北和都市水道事業協議会」においては、北和四市（奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市）で、相互融通管の管理や連携・共同によるコスト削減の検討を行っており、事務局として主導している。					器具備品修理				11									
					北和都市水道事業協議会等負担金				75		負担金		75		80			
					臨時職員社会保険料等事業主負担分 (1人)				263		保険料		263		274			
											事業費計		3,916		6,091			
					財源内訳				財 源 の 内 容									
					国庫支出金													
					県支出金													
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)												
事業費		3,035		6,091		3,916		地方債										
財源内訳	特定財源	0		269		204		その他				下水道事業会計負担金				204 269		
	一般財源	3,035		5,822		3,712		一般財源								3,712 5,822		

課名	企業局経営管理課
----	----------

— 11 —

課名	企業局経営管理課
----	----------

— 12 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		企業債償還に係る経費（利息）			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息		
					中事業												
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算		
水道事業の企業債償還の利息である。					平成26年度以前既借入分								建設企業債利息	237,021	255,324		
					財務省財政融資資金											173,519	
					地方公共団体金融機構											56,627	
					南都銀行											1,193	
					平成27年度借入予定分											4,940	
					比奈知ダム繰上償還にかかる企業債利息									742			
事業概要																	
水道事業の建設改良及び比奈知ダム建設事業繰上償還の財源とした企業債償還の利息である。																	
これまでの取組内容																	
平成17年度から平成21年度まで公的資金補償金免除繰上償還の制度等を活用し、金利の低い企業債への借換などによる繰上償還を実施したことにより、支払利息292,322千円（軽減額は平成30年度の償還終了までの累計）を軽減した。													事業費計	237,021	255,324		
					財源内訳											財 源 の 内 容	
					国庫支出金												
					県支出金												
					地方債												
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）											
事業費		284,581		255,324		237,021											
財源内訳	特定財源	32,656		26,971		25,305		他会計補助金								25,305	26,971
	一般財源	251,925		228,353		211,716		一般財源								211,716	228,353

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		ダム建設事業割賦負担金償還に係る経費（利息）			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	ダム負担金				
					中事業														
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算				
本市は、水源開発として水資源公団（現機構）が建設した布目ダムと比奈知ダムに参画することにより水利権を確保し、安定給水を行っている。この経費は、比奈知ダムの建設割賦負担金の償還利息である。					比奈知ダム建設事業割賦負担金償還利息								127,974	ダム負担金	127,974	150,596			
事業概要																			
水資源公団（現機構）が建設したダムは、完成後建設にかかった費用として、建設事業割賦負担金を元利均等償還（23年間）で返済しなければならない。 ・比奈知ダム（平成10年完成） 平成11～33年度返済																			
これまでの取組内容																			
比奈知ダムは平成28年に141,000千円の繰上償還が認められ、支払利息の軽減を図ることができる。 割賦負担金残高 平成26年度末 3,835,847千円 平成25年度末 5,359,874千円 平成24年度末 6,521,595千円 (布目ダムについては平成26年度で償還を完了した。)																			
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		財源内訳		財 源 の 内 容									
								国庫支出金											
								県支出金											
								地方債											
事業費		180,901		150,596		127,974		その他		他会計補助金								42,658	50,199
財源内訳	特定財源	60,300		50,199		42,658		一般財源										85,316	100,397
	一般財源	120,601		100,397		85,316													

課名	企業局経営管理課
----	----------

— 15 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	器具備品費			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
				中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算		
臨時的に必要なとなる器具備品の購入に要する経費					臨時的に必要なとなる器具備品				5,000	器具備品費	5,000	5,000	
事業概要													
予算編成時において予測ができない器具備品の購入又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。													
これまでの取組内容													
(器具備品費充当状況) 平成26年度 0件 平成25年度 1件 870千円 平成24年度 0件									事業費計	5,000	5,000		
					財源内訳	財 源 の 内 容							
国庫支出金													
県支出金													
事業費		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債								
財源内訳	特定財源		5,000	5,000	その他								
	一般財源		5,000	5,000	一般財源					5,000	5,000		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	企業債償還に係る経費 (元金)	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
水道事業の企業債償還の元金である。		財務省財政融資資金					540, 896	建設企業債元金	857, 824	898, 625	
		地方公共団体金融機構					253, 901				
		南都銀行					49, 572				
		比奈知ダム繰上償還に係る企業債元金					13, 455				
事業概要											
水道事業の建設改良及び比奈知ダム繰上償還の財源とした企業債償還の元金である。											
これまでの取組内容											
平成17年度から平成21年度まで公的資金補償金免除繰上償還の制度等を活用し、金利の低い企業債への借換などによる繰上償還を実施したことにより、支払利息292,322千円（軽減額は平成30年度の償還終了までの累計）を軽減した。 企業債残高 平成26年度末 12,977,138千円 平成25年度末 14,664,063千円 平成24年度末 16,498,956千円							事業費計	857, 824	898, 625		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)							
事業費		2, 288, 925	898, 625	857, 824	地方債						
財源内訳	特定財源	548, 296	89, 247	95, 682	その他	他会計補助金				95, 682	89, 247
	一般財源	1, 740, 629	809, 378	762, 142	一般財源					762, 142	809, 378

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	ダム建設事業割賦負担金償還に係る経費（元金）			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	長期割賦金	目	長期割賦金		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
本市は、水源開発として水資源公団（現機構）が建設した布目ダムと比奈知ダムに参画することにより水利権を確保し、安定給水を行っている。この経費は、比奈知ダムの建設割賦負担金の償還元金である。				比奈知ダム建設事業割賦負担金償還元金749,614					ダム負担償還金	749,614	592,738		
事業概要													
水資源公団（現機構）が建設したダムは、完成後建設にかかった費用として、建設事業割賦負担金を元利均等償還（23年間）で返済しなければならない。 ・比奈知ダム（平成10年完成） 平成11～33年度返済													
これまでの取組内容													
比奈知ダムは平成28年に141,000千円の繰上償還が認められ、支払利息の軽減を図ることができる。 割賦負担金残高 平成26年度末 3,835,847千円 平成25年度末 5,359,874千円 平成24年度末 6,521,595千円 (布目ダムについては平成26年度で償還を完了した。)									事業費計	749,614	592,738		
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債								
事業費		1,004,342	592,738	749,614	その他	他会計補助金					200,521	197,579	
財源内訳	特定財源	335,830	197,579	200,521	一般財源						549,093	395,159	
	一般財源	668,512	395,159	549,093									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分		既存		(単位:千円)									
事項	予備費			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	予備費	目	予備費		
				中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
予見できない支出に充てるための経費					予備費(資本的支出)					10,000	予備費	10,000	10,000
事業概要													
予算編成時において予測ができない経費の支出又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。													
これまでの取組内容													
(予備費充当状況)													
平成26年度 0件 平成25年度 0件 平成24年度 0件													
										事業費計	10,000	10,000	
					財源内訳	財 源 の 内 容							
					国庫支出金								
					県支出金								
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債								
事業費			10,000	10,000	その他								
財源内訳	特定財源				一般財源								
	一般財源		10,000	10,000							10,000	10,000	

課名	企業局総務課
----	--------

区分	既存
----	----

— 20 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位：千円)									
事項	企業局及び総務課の事務運営のための経費			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
企業局及び総務課で必要な事務経費を計上するもの。				臨時職員通勤手当・給料					賃金	36,888	50,301		
				日本水道協会関係旅費					旅費	311	430		
				非常勤嘱託職員給料・通勤手当					報償費	12,210	9,736		
				研修会講師謝礼金等					備 消 品 費	5,107	9,126		
				事務用品・課内備品等									
				コピー用紙・コピー料金									
				出退勤カード（FELICAホワイトカード）									
				事務用椅子									
				自動車ガソリン代					燃料費	44	35		
				職員駐車場電気料金					光熱水費	12	47		
				印刷事務用					印刷製本費	390	367		
				携帯電話料金					通信運搬費	1,523	1,364		
				後払郵便料金等					委 託 料	2,473	4,711		
				重要文書廃棄運搬料									
				法律事務の処理に係る委託									
小荷物専用エレベーター整備点検委託													
出退勤機器の保守委託													
微量PCB汚染廃電気機器の処分委託					手 数 料	247	119						
重要文書廃棄手数料等													
人事情報システム解約手数料													
床マット借料・通行料													
人事情報システムパソコン賃借料													
研修会会場施設使用料等					賃 借 料	841	380						
公用車点検費用等													
諸補償													
会議等に要する費用													
日本水道協会費等													
非常勤・臨時職員社会保険料等事業主負担分					事業費計	70,629	89,095						
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				一般財源						70,629	89,095		
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）									
事業費		28,314	89,095	70,629									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	28,314	89,095	70,629									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

(単位：千円)

区分		既存		(単位：千円)											
事項	職員研修に要する経費			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	総係費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算	
企業局職員として少数精鋭で事業運営に当たっていかざるを得ないことから人材を育成するため、専門的な知識、技能等の習得を目的として専門研修を受講させる。				【旅費】								旅費	981	1,137	
				水道基礎講座等327 配水管工事設計研修等27 地方公営企業担当者研修2 ビジネスマナー基本講座3 水道技術管理者研修30 ネットワークの基礎研修等10 各課研修予備101 全国会議（水道研究発表会）31 自主参加提案型研修100 派遣研修に係る旅費350											
事業概要				【研修費】								研修費	1,246	918	
職務を遂行するために必要とする専門的な知識、技能等を習得させ、かつ公務員としての教養を高めさせるため、専門研修を実施する。				水道基礎講座等246 配水管工事設計研修等142 地方公営企業担当者研修12 ビジネスマナー基本講座24 ネットワークの基礎研修等225 各課研修予備101 全国会議（水道研究発表会）96 自主参加提案型研修100 職員資格助成金300											
				これまでの取組内容				派遣研修に係る手数料							
受講者に研修内容を評価してもらい、今後の参加する研修の取捨選択に活用していく。				派遣研修に係る賃借料								賃借料	1,300	0	
												事業費計	3,827	2,055	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
事業費		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債										
		1,196	2,055	3,827	その他 <td colspan="7"></td> <td colspan="2"></td>										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	1,196	2,055	3,827								3,827	2,055		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位：千円)											
事項	職員の安全衛生管理及び福利厚生経費			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	総係費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算	
職員の職場における安全衛生の確保及び健康保持増進に向けた取り組みを実施。				第一種衛生管理者試験準備講習会等		受講料		15		研修費		15	15		
				作業服・防寒服・白衣等		4,576		被服費		4,576	4,706				
				第一種衛生管理者試験準備講習会等		テキスト代		7		備用品費		7	7		
				メンタルヘルスチェック票郵送料他		2		通信運搬費		2	1				
				産業医に係る委託料		384		委託料		1,751	1,306				
				メンタルヘルスチェック事業委託		320									
				ストレスチェック結果に伴う面接指導委託		1,047									
				医師面談料		11		手数料		20	20				
				第一種衛生管理者免許関係		9									
				布団借料（夜間作業仮眠用）		148		賃借料		148	159				
事業概要				定期健康診断等		1,826		厚生費		3,006	3,241				
職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与や産業医の助言、指導を実施する。労働安全衛生法第66条及び水道法第21条に基づき、定期健康診断をはじめ、特定業務健康診断等の各種健康診断を実施する。				職員の健康診断等助成金		1,180									
				中央労働災害防止協会賛助会員会費		50		負担金		50	50				
これまでの取組内容												事業費計	9,575	9,505	
職員のメンタルヘルスカケアへの気づきを促すため、平成24年度からメンタルヘルスチェック事業を行っている。 また、下記の健康診断を実施している。 定期健康診断 VDT従事職員特別健康診断 特定化学物質取扱者健康診断 有機溶剤等取扱者健康診断 赤痢菌サルモネラ菌培養検査 O-157培養検査				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債										
事業費		5,673	9,505	9,575	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	5,673	9,505	9,575			9,575 9,505								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

(単位: 千円)

区分		既存		(単位:千円)											
事項	入札事務経費			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	総係費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
主に工事請負等の入札執行及び指名登録並びに契約事務の総括を目的とするもの。				入札審査会学識経験者等出席に係る交通費		4		旅費		11		11			
				入札案件に対する苦情処理委員会に係る委員交通費		7									
				入札審査会学識経験者等出席に係る報償		30		報償費		66					
				入札案件に対する苦情処理委員会に係る委員報償		36									
				一般事務用品(郵便入札用封筒他)		15		備消品費		15					
				後払郵便料金(建設業別格付通知書)		49		通信運搬費		49		132			
事業概要				電子入札システム業務委託		1,620		委託料		7,150		1,750			
入札事務、指名登録事務				入札事務管理システム保守委託		130									
				電子入札システムバージョンアップ委託		5,400									
				電子入札コアシステム使用料		253		手数料		279		279			
				電子入札用カード発行手数料		26									
これまでの取組内容												事業費計	7,570	2,254	
競争入札については、透明性及競争性をより一層高めるため一般競争入札を実施しているほか、価格に加えて価格以外の要素を含めて評価する総合評価落札方式の実施により総合的に優れた調達ができるように努めている。				財源内訳		財 源 の 内 容									
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債										
事業費		11,733	2,254	7,570	その他 <td colspan="6"></td>										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	11,733	2,254	7,570			7,570 2,254								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		工事検査に係る固定資産の取得		会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費					
				中事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算					
工事検査の実施にあたり必要となる車両のうち、経年劣化の著しい車両の買い替えを行う。				軽貨客車(ワンボックス) 1台								1,026	車両運搬具費	1,026	0				
事業概要																			
軽貨客車(ワンボックス) 1台																			
これまでの取組内容																			
日常点検、定期点検の実施による修繕コストの縮減と、車両管理の徹底により長期使用に努めている。												事業費計	1,026	0					
				財源内訳		財 源 の 内 容													
				国庫支出金															
				県支出金															
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	事業費														
		0	0	1,026	地方債														
財源内訳	特定財源				その他														
	一般財源	0	0	1,026	一般財源								1,026	0					

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		新規等		(単位：千円)												
事項	職員の健康に係る固定資産の取得（器具備品費）			会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算		
職員の職場における安全及び衛生の確保のために設置しているＡＥＤの耐用年数が切れるため、入替を行う。				ＡＥＤの購入（浄水場及び東部上下水道管理課用）637								器具備品費	637	270		
事業概要																
ＡＥＤの適正配置に関するガイドラインでＡＥＤの設置が推奨されている。																
これまでの取組内容																
企業局に３か所（本局、浄水場、東部上下水道管理課）に設置している。												事業費計	637	270		
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		財源内訳		財 源 の 内 容						
								国庫支出金								
								県支出金								
事業費		224		270		637		地方債								
財源内訳	特定財源							その他								
	一般財源	224		270		637		一般財源							637 270	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	職員給与費等人件費	会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項			目		
		中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。		給料								給料	589,985	620,264	
		特別職給		8,796									
		一般職給		581,189						手当	453,067	473,782	
		手当											
		管理職手当		26,470									
		扶養手当		18,429									
		地域手当		63,577									
		住居手当		10,607									
		通勤手当		20,815									
		特殊勤務手当		2,050									
		時間外勤務手当		50,847									
		期末手当(賞与引当金を含む。)		153,365									
		勤勉手当(賞与引当金を含む。)		90,997									
		管理職員特別勤務手当		760									
児童手当		15,150											
事業概要		法定福利費								法定福利費	225,802	208,924	
		共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金		225,802									
		退職給付費(退職給付引当金を含む。)		83,217									
これまでの取組内容										事業費計	1,352,071	1,491,153	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																	
事項	職員給与費等人件費			会計	水道事業会計		款	資本的支出		項			目								
				中事業																	
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算							
水道事業会計において、投資的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。				給料								給料	109,654	95,722							
				一般職給																	
				手当											手当						
				管理職手当																	
				扶養手当																	
				地域手当																	
				住居手当																	
				通勤手当																	
				特殊勤務手当																	
				時間外勤務手当																	
事業概要				期末手当(賞与引当金を含む。)								法定福利費	44,569	33,263							
				勤勉手当(賞与引当金を含む。)																	
				管理職員特別勤務手当																	
				法定福利費																	
				共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金																	
				これまでの取組内容												事業費計	237,001	211,413			
								一般職													
								H15～H17 給料月額2%～4%減額 H21～H23 給料月額2%～4%減額													
								H24～H25.6 給料月額2%～5%減額、期末勤勉手当2%～5%減額													
								H25.7～H26.3 給料月額3.77%～10%減額、期末勤勉手当6.65%～7.92%減額													
管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額																					
H26～H27 給料月額2%～6%減額																					
H24 住居手当の持家分廃止																					
H24 特殊勤務手当の全面見直し(廃止・統廃合等)																					
H25 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止																					
財源内訳				H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充								237,001	211,413								
				賞与引当金の計上開始																	
				H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し																	
				26(決算)																	
				27(予算)																	
				28(予算案)																	
				事業費																	
				特定財源																	
				一般財源																	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	課事務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
課の事務運営のための経費		普通旅費(大阪市・6人)						8 旅費	17	13	
		NOMA行政管理講習(大阪市・3人×2日)						9			
		NOMA行政管理講習(3人)						104 研修費	104	70	
		一般事務用品						120 備消耗品費	345	334	
		新聞・図書						205			
事業概要		課内備品						20			
		白灯油(ストーブ用・54ℓ)						7 燃料費	7	7	
課の庶務、公金出納事務、財務諸表の作成など		事務用						172 印刷製本費	172	172	
		地方公営企業会計支援業務委託						443 委託料	443	443	
		動産総合保険(現金総合保険契約)						20 保険料	20	31	
これまでの取組内容											
事務経費については節約に努めている。研修については、外部研修を受講し、専門的な知識の修得に努めている。											
								事業費計	1,108	1,070	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)							
事業費		1,175	1,070	1,108	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	1,175	1,070	1,108	一般財源						1,108 1,070

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	企業局庁舎管理業務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事業目的及び必要性	積 算 基 礎										
事業概要	局庁舎及び公用車、その他資産の維持管理に必要な費用である。	防火管理者講習会	1	旅費	1	2					
		防火管理者講習会	6	研修費	6	17					
		庁舎等維持管理用品	651	備消費費	651	380					
		軽油(本局自家発用・140ℓ)	17	燃料費	21	21					
		軽油引取税(本局自家発用・140ℓ)	4								
		本局給湯設備ガス料金	373	光熱水費	13,152	13,679					
		本局空調設備ガス料金	2,804								
		本局電気料金	8,830								
		本局上下水道料金	1,145								
		本局電話代	3,149	通信運搬費	3,149	2,130					
		局庁舎管理(設備管理・警備・電話交換・清掃)及び現場出動業務委託	45,319	委託料	48,064	41,594					
		自家用電気工作物保安管理業務委託	298								
		非常通報装置保守業務委託	61								
		局庁舎樹木等管理業務委託	824								
		放置自動車撤去委託	16								
		局用地草刈委託(奈良市南庄町・北村町地内旧3号斜坑)	250								
		本庁舎昇降機(エレベーター)設備保守業務委託	651								
		本庁舎吸収冷温水機設備保守業務委託	645								
		自動車リサイクル料金(新規購入分3台・廃車分2台)	14	手数料	246	232					
		建築基準法に基づく局庁舎定期点検手数料	199								
		安全運転管理者更新に伴う運転記録証明書発行手数料等(4人)	4								
		一般廃棄物処分手数料	29								
		本局電話交換機賃借料	397	賃借料	397	397					
		局庁舎補修	3,000	修繕費	11,864	29,776					
		本庁舎増築に伴う各種修繕	8,864								
		奈良県安全運転管理者協会年会費	33	負担金	33	33					
		水道施設等に係る賠償責任保険	1,759	保険料	4,727	4,766					
		建物総合損害保険共済(市有物件)	806								
		自動車損害賠償責任保険(自動車42台・二輪車2台)	1,067								
		自動車損害共済(市有物件)(自動車74台・二輪車3台)	1,095	租税公課費	411	408					
		自動車重量税(42台)	411	事業費計	82,722	93,435					
これまでの取組内容	庁舎空調設備の運転、事務室の照明等のエネルギー節減に取り組むとともに、大規模修繕を予防するため経年劣化による補修箇所の早期発見及び早期修繕に努めている。	財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)							
		事業費	63,811	93,435	82,722	地方債					
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	63,811	93,435	82,722	一般財源						
							82,722			93,435	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

(単位:千円)

区分		既存		(単位:千円)													
事項		減価償却費		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	減価償却費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算			
事業運営に伴い取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。				建物				90,739		有形固定 資産減価 償却費		2,015,771		1,925,905			
				構築物				1,466,784									
				機械及び装置				448,895									
				車両運搬具				3,009									
				器具備品				6,344									
事業概要				ダム使用权						無形固定 資産減価 償却費		726,091		726,091			
				布目ダム				392,495									
				布目ダム(二次精算)				59,484									
				比奈知ダム				212,685									
				その他無形固定資産				61,427									
これまでの取組内容														事業費計	2,741,862	2,651,996	
				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金													
				県支出金													
				地方債													
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)													
事業費		2,662,507	2,651,996	2,741,862	地方債												
財源内訳	特定財源				その他												
	一般財源	2,662,507	2,651,996	2,741,862	一般財源										2,741,862	2,651,996	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		資産減耗費		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	資産減耗費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの。				有形固定資産除却 建物 構造物 機械及び装置 車両運搬具 器具備品							5,595 31,699 4,772 162 866	固定資産 除却費	43,094	60,660			
事業概要																	
これまでの取組内容																	
											事業費計	43,094	60,660				
				財源内訳	財 源 の 内 容												
				国庫支出金													
				県支出金													
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債												
事業費		22,923	60,660	43,094	その他												
財源内訳	特定財源				一般財源											43,094	60,660
	一般財源	22,923	60,660	43,094													

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																						
事項		一時借入金利息		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息												
				中事業																						
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算										
一時的な資金不足に備えて借入れを行う場合の利息				一時借入金利息										116	一時借入金利息	116	184									
事業概要																										
これまでの取組内容																										
														事業費計	116	184										
				財源内訳	財 源 の 内 容																					
				国庫支出金																						
				県支出金																						
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債																					
事業費		0	184	116	その他																					
財源内訳	特定財源				一般財源																					
	一般財源	0	184	116												116	184									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																							
事項		消費税及び地方消費税			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	消費税及び地方消費税												
					中事業																						
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算										
企業活動に伴う消費税及び地方消費税を納付するもの。					消費税及び地方消費税										340,000	消費税及び地方消費税	340,000	320,000									
															事業概要												
															これまでの取組内容												
															事業費計	340,000	320,000										
															財源内訳	財 源 の 内 容											
															国庫支出金												
															県支出金												
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		地方債																			
事業費		305,544		320,000		340,000		その他																			
財源内訳	特定財源							一般財源																			
	一般財源	305,544		320,000		340,000						340,000	320,000														

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項	雑支出			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	雑支出	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算	
期限経過済未払小切手は、期限経過済未払小切手の再請求に備えるもの。控除対象外消費税額は、資本的支出及びたな卸資産取得に係る控除対象外消費税額を費用計上するもの。				期限経過済未払小切手								9	その他	323	9
				控除対象外消費税額								314	雑支出		
事業概要															
これまでの取組内容															
												事業費計	323	9	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)											
事業費		0	9	323	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	0	9	323	一般財源									323	9

課名	企業局經理課
----	--------

— 36 —

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		計量法に基づく水道メータの取替に要する経費			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	給水費		
					中事業												
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
水道料金収入のもととなる使用量は水道メータにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法に基づきメータの取り替えを行っている。					一般事務用品							5	備消品費	270	481		
					メータパッキン							265					
					メータ取替伝票							135	印刷製本費	135	216		
					メータ取替付帯工事							5,404	委託料	5,404	5,151		
					メータ取替にかかる支給材料							1,275	材料費	1,275	1,342		
					取替メータ代 20,897個							62,542	取替費	62,542	59,359		
事業概要																	
計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメータの取替を行っている。																	
これまでの取組内容																	
取替計画に基づき、順次検定合格したメータに取替を行っている。																	
取替実績					平成24年度	18,163件											
					平成25年度	18,999件											
					平成26年度	18,302件											
															事業費計	69,626	66,549
					財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
		26(決算)		27(予算)	28(予算案)												
事業費		62,203		66,549	69,626		地方債										
財源内訳	特定財源						その他										
	一般財源	62,203		66,549	69,626		一般財源				69,626			66,549			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項	水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	業務費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算			
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営基盤をなす水道料金収入のための請求・収納等に必要な納付書の郵送や各種様式書類の印刷及び口座振替やコンビニ等での納入にかかる手数料並びに包括業務委託(メータ計量業務、開閉栓業務、メータ取替業務、収納業務及び窓口業務)などにかかる経費である。				臨時職員通勤手当(2人)		340		賃金		3,354		8,384					
				臨時職員給料(2人)		3,014											
				普通旅費		5		旅費		5		18					
				水道事業管理職事務研修会		15		研修費		15		18					
				コピー代		792		備用品費		2,524		3,693					
				その他費用		1,732											
				ガソリン・白灯油		147		燃料費		147		582					
				西部営業所光熱水費		45		光熱水費		45		1					
				事務用		820		印刷製本費		5,952		5,659					
				電算用(納付書 他)		5,132											
事業概要				郵便代		24,475		通信運搬費		25,290		24,864					
水道メータの計量を行い、料金計算及び請求・徴収を行う。				回線使用料		815											
				営業業務包括業務委託料		204,768		委託料		213,302		155,642					
				新上下水道料金システム保守点検委託料		3,911											
				メータ取付取外し委託料		2,376											
				その他費用		2,247											
				口座振替手数料		13,466		手数料		27,176		26,784					
				コンビニ収納代行サービス手数料		12,727											
				その他費用		983											
				ハンディ・PC賃借及び保守料		1,311		賃借料		2,900		2,599					
				計量業務支援システム用パソコン賃借及び保守料		756											
これまでの取組内容				その他費用		833											
				車検及び点検		186		修繕費		219		1,433					
				その他費用		33											
				西部会館共用部分の管理・修繕にかかる負担金		896		負担金		906		828					
				その他費用		10											
				臨時職員社会保険料等事業主負担分(2人)		551		保険料		553		1,373					
				動産保険		2											
								事業費計		282,388		231,878					
				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金													
県支出金																	
事業費		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		地方債									
		181,379		231,878		282,388		その他		都 都 ・ 月 々 瀬 負担金等		4,593					
財源内訳		特定財源				4,593		一般財源		181,379		231,878					
		181,379		231,878		277,795		一般財源				277,795					
												231,878					

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		生活困窮者にかかる上水料金減免制度にかかる経費		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	業務費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)		金 額		前年度予算	
一定の減免基準を満たした世帯（生活保護費受給者等を除く）に対し、水道料金の基本料金の半額を減免する制度である。				用紙代	4,000枚				13	備消品費		13	13				
				郵便代	5,300通				458	通信運搬費		458	431				
事業概要																	
平成22年度から開始し、現在約2,300世帯が対象となっている。企業局から水道料金を直接請求する世帯については減免額を差し引いて請求し、直接請求していない集合住宅等に居住する世帯については減免額を還付している。																	
これまでの取組内容																	
平成25年度から適用者に継続の申請用紙を予め郵送し郵便による受付を開始して業務の簡素化及び事務の効率化を図っている。また受付の申請用紙の様式の見直しを行い、受付にかかる時間短縮を図った。																	
申請件数 平成23年度 1,488件 平成24年度 1,677件 平成25年度 1,845件 平成26年度 2,094件 平成27年度 2,260件（1月末）												事業費計		471		444	
				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金													
				県支出金													
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		事業費		324		444		471			
財源内訳	特定財源						その他										
	一般財源		324		444		一般財源				471		444				

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	水道料金の回収不能分にかかる引当		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事業目的及び必要性	地方公営企業法の改正に伴う公営企業会計基準の見直しによるもの。		中事業	積 算 基 礎							
事業概要	将来における水道料金の回収不能分を貸倒引当金として引当てておくもの。				貸倒引当金繰入額		8,300	節(細節)	貸倒引当金繰入額	金 額	前年度予算
これまでの取組内容	公営企業会計基準の見直しにより、平成26年度から引当てを行っている。							事業費計		8,300	8,000
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容					
事業費		15,839	8,000	8,300	国庫支出金						
財源内訳					県支出金						
特定財源					地方債						
一般財源		15,839	8,000	8,300	その他						
					一般財源					8,300	8,000

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

— 41 —

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

— 42 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		個人情報漏洩の防止にかかる経費		会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費					
				中事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算					
個人情報が記載された書類を数多く取り扱っているため、情報管理を厳重に行うとともに、情報の漏洩を防止する。				シュレッダー 1 台								497	器具備品費	497	0				
事業概要																			
不具合が頻発しているシュレッダーの買い替えを行う。																			
これまでの取組内容																			
個人情報の厳重な管理と情報漏洩の防止に取り組んでいる。																			
				財源内訳		財 源 の 内 容													
				国庫支出金															
				県支出金															
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)													
事業費		24,965		0		497		地方債											
財源内訳	特定財源							その他											
	一般財源	24,965		0		497		一般財源				497		0					

課名	企業局配水課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																											
事項		配水統制及び配水施設の維持管理業務		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	施設管理費																	
				中事業																											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算																	
水の安全・安心を確保するため、配水施設の維持管理に係る水圧・流量等測定調査及び減圧弁分解整備を実施する。また、大規模な地震等が発生した際、市民に最低限の水を確保する為、応急給水拠点となる耐震性貯水槽等が正常に機能するように施設点検を実施し、非常時に備える。				電食防止用電気料金								142	光熱水費	142	140																
				川上ポンプ所 遠隔監視用モバイルネットワーク								25	通信運搬費	25	25																
				耐震性貯水槽施設等点検委託(中登美ヶ丘・西大寺・古市)								326	委託料	32,077	29,254																
				各ポンプ施設点検委託(ポンプ系)								562																			
各ポンプ施設点検委託(電気系)								699																							
各配水池洗浄委託								376																							
減圧弁・管路用地草刈委託								922																							
水圧・流量等測定調査委託								4,352																							
基幹管路の耐震化事業に伴う基本設計業務委託								24,840																							
事業概要				十国台ポンプ所ケーブル線共架料 他								2				賃借料	277	277													
				(6本×300円×1.08)																											
				J R・近鉄土地借料								275																			
【平成28年度点検整備】(単位:箇所) <table><tr><td>水圧／流量等測定調査</td><td>88</td><td>／</td><td>6</td></tr><tr><td>減圧弁分解整備</td><td>5</td><td></td><td></td></tr><tr><td>耐震性貯水槽等の施設点検</td><td>3</td><td></td><td></td></tr></table>				水圧／流量等測定調査	88	／	6	減圧弁分解整備	5			耐震性貯水槽等の施設点検	3			有毒ガス検知器修理								137	修繕費	5,607	7,151				
				水圧／流量等測定調査	88	／	6																								
				減圧弁分解整備	5																										
				耐震性貯水槽等の施設点検	3																										
				水圧計・流量計・探知器修理								324																			
				耐震性貯水槽施設付属機器修繕								98																			
				高性能ポータブルレコーダー点検								97																			
				各ポンプ施設補修(ポンプ系統・電気系統)								529																			
				減圧弁分解整備(佐保台西町φ150・φ100)								1,620																			
				減圧弁分解整備(南椿尾町φ100・興隆寺町φ50)								1,555																			
減圧弁分解整備(二名三丁目φ75)								340																							
ポンプ分解整備(川上ポンプ所2台)								907																							
				川上ポンプ所電気料金(低圧電力)他2箇所								2,601	動力費	2,601	2,636																
これまでの取組内容																															
年次計画に基づき継続的に実施している。 【過去3年間の点検整備】(単位:箇所) <table><tr><td>年度</td><td>平成25年度</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td></tr><tr><td>水圧／流量等測定調査</td><td>95 / 5</td><td>63 / 8</td><td>87 / 5</td></tr><tr><td>減圧弁分解整備</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>耐震性貯水槽等の点検等</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr></table>				年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	水圧／流量等測定調査	95 / 5	63 / 8	87 / 5	減圧弁分解整備	3	1	1	耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3	財源内訳								財 源 の 内 容			
				年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度																								
				水圧／流量等測定調査	95 / 5	63 / 8	87 / 5																								
				減圧弁分解整備	3	1	1																								
				耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3																								
国庫支出金																															
県支出金																															
地方債																															
その他								耐震性貯水槽施設等維持管理に係る負担金				936	924																		
財源内訳				一般財源								39,793 38,559 39,793																			
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)																									
事業費		11,105		39,483		40,729																									
財源内訳	特定財源	2,738		924		936																									
	一般財源	8,367		38,559		39,793																									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局配水課
----	--------

区分	既存	(単位:千円)										
事項	水道施設管理システムの拡張と活用				会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費
					中事業							
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
水道施設管理システム(地図及び管路情報)は、給水申請時の窓口業務や漏水事故復旧に伴う濁水・断水の影響範囲の抽出、更新整備計画の策定など幅広く活用している。このシステムの活用により、的確で迅速な維持管理業務が可能となり、安定した給水サービスの充実を図る。また、中高層直結直圧給水に伴う検討、工事施行時の水運用計画の策定、管路の更新・整備の年次計画の策定等、各業務での効率化が図れる効果があります。 事業概要 平成28年度は水道施設管理システムのサーバー機が、5年間のリース期間終了のため機器の入替を予定していましたが、更新時期を延長し再リースで対応することで経費の削減を行います。 これまでの取組内容 平成15年度から本格稼働し、順次拡張をしてきた。 平成18年度 管網解析システムの導入 平成21年度 ウェブ(web)方式に変更 平成24年度 漏水情報入力集計の機能追加 平成26年度 更新計画情報管理機能追加 耐震化情報管理機能追加 都祁・月ヶ瀬地域対応ソフトウェア作成委託 平成27年度 水道施設管理システムライセンスソフトウェア追加 40ライセンスにした。					臨時職員通勤手当 3名	511	賃金	5,031	5,031			
					臨時職員給料 3名	4,520						
					水道施設管理システムの事務用品	1,000	備消品費	1,000	1,099			
					水道施設管理図(1/500)	810	印刷製本費	1,279	1,268			
					配水管布設図(1/2,500)	469						
					竣工図マイクロフィルム作成委託	378	委託料	1,228	4,836			
					奈良市道路台帳地形図複写委託(1/500)	322						
					水道施設管理システムソフトウェア保守料	528						
					水道施設管理システム機器の賃貸借 (管網解析用ノートパソコン2台) 浄水課・給水課設置分他10件	1,652	賃借料	1,652	1,995			
					臨時職員社会保険料等事業主負担分 3名	826	保険金	826	822			
										事業費計	11,016	15,051
					財源内訳	財 源 の 内 容						
					国庫支出金							
					県支出金							
					地方債							
					その他							
					一般財源						11,016	15,051
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)								
事業費		15,076	15,051	11,016								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	15,076	15,051	11,016								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局配水課
----	--------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	水道技術の継承研修	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
豊富な知識と経験を有する職員の退職により水道技術者の減少と技術の継承が問題となり、職員としての自覚と使命感を持ち、水道のプロとして行動できる人材の育成を図ることを目的として研修を進めています。		継承研修用品						備消費費	32	32	
		継承研修用材料						材料費	108	108	
事業概要											
下記研修を予定している。 (危機管理研修) (水道技術基礎研修) ①応急給水活動研修 ①機器操作基本研修 ②水質危機管理研修 ②管類施工技術研修 ③施設危機管理研修 ③給水装置基礎研修 ④耐震性貯水槽等操作研修 ④配水施設維持管理研修 ⑤震災対策研修 ⑤漏水修繕工事											
これまでの取組内容											
平成17年度から平成26年度までの10年間で受講者累計は1,296名。平成27年度から下水道部も受講対象者とした。 また、「大津市・奈良市企業局間の情報相互交換に関する包括協定」における人事交流・研修部会で検討される技術研修も参考にし、上下水道職員の人材育成を図る。								事業費計	140	140	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)							
事業費		84	140	140	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	84	140	140	一般財源						140 140

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局配水課
----	--------

(単位:千円)

区分		既存		(単位:千円)									
事項		配水課事務経費		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
配水施設の維持管理、水道施設管理システムの運用、地下埋設物事前協議及び立会業務などに係る課の事務運営のための経費。				臨時職員通勤手当	1 名		170		賃 金	1,676	0		
				臨時職員給料	1 名		1,506						
				水道技術セミナー他	交通費		48		旅 費	48	46		
				水道技術セミナー参加費			26		研修費	36	36		
				電食防止技術講習会(大阪市)	受講費		10						
				一般事務用品			130		備消費費	1,476	1,550		
				工事及び維持管理用品			500						
				新聞・図書			295						
				課内備品			21						
				職員貸与品			36						
事業概要				車両用品			155						
				大型コピー用品			144						
				大型コピー料金			145						
				小型コピー料金			50						
				自動車ガソリン	4 台分		320		燃料費	363	437		
				給水車軽油及び軽油引取税	3 台分		43						
				大型コピー機賃借料(図面用)			28		賃借料	34	151		
				有料駐車場代			6						
				車検・車両修理代	4 台		821		修繕料	1,621	844		
				給水車ポンプ修繕	1 台		778						
これまでの取組内容				備品修理代			22						
				臨時職員社会保険料	1 名		276		保険料	276	0		
										事業費計	5,530	3,064	
				財源内訳						財 源 の 内 容			
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				一般財源								5,530	3,064
						26(決算)	27(予算)	28(予算案)					
事業費		3,495	3,064	5,530									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	3,495	3,064	5,530									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局配水課
----	--------

区分		新規等			(単位:千円)																		
事項	給水車の購入				会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費	目	固定資産取得費									
					中事業																		
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算								
平成27年6月17日に公布され、平成29年度から施行される改正道路交通法での自動車免許制度で、普通自動車免許で運転出来る車両は、車両総重量3.5トン未満となる。改正後にオートマチック車限定の普通自動車運転免許を取得した者でも緊急時に対応出来ることから新制度に適合した車両とした。					給水車 (積載容量1000ℓ) 1台								12,263	車両運搬具費	12,263	0							
													事業概要										
													これまでの取組内容										
													事業費計	12,263	0								
													財源内訳	財 源 の 内 容									
													国庫支出金										
													県支出金										
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)			地方債 <td colspan="7"></td> <td></td> <td></td>																
事業費		0	0	12,263			その他 <td colspan="7"></td> <td></td> <td></td>																
財源内訳	特定財源						一般財源 <td colspan="7"></td> <td></td> <td></td>																
	一般財源	0	0	12,263											12,263	0							

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局給水課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)													
事項	給水装置等に係る管理・指導			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	給水費						
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算					
安全で快適な水道水を供給するため、給水装置を適正に施工・管理できるよう、審査・承認を行い、指定給水装置工事事業者の指定事項の確認を行う。 水道施設管理システムの位置情報と給水管情報管理システムの一元管理を行い、正確で効率的な給水装置の管理と、窓口で迅速な対応できる行政サービスを行う。また、地震等の災害の備えとして、非常用飲料水袋の備蓄を進め、有事の際には迅速に対応出来る応急給水を図る。				臨時職員給料						4,520	賃金	5,031	2,781				
				臨時職員通勤手当						511							
				普通旅費						18	旅費	44	43				
				水道技術セミナー旅費						26							
				水道技術セミナー参加費用						26	研修費	26	26				
				一般事務用品等						616	備消費費	1,585	1,585				
				工具等						165							
				新聞・図書						220							
				非常用飲料水袋 10 疊袋						584							
				事業概要 給水装置工事施行の指導・承認の業務 給水装置工事に関する調査及び分岐立会業務 指定給水装置工事事業者の指定事項確認業務 地震・災害時の応急給水用品の整備				自動車ガソリン						467	燃料費	467	453
納入通知書								44	印刷製本費	44	43						
指定事項確認についての後払郵便料金								41	通信運搬費	144	194						
小規模貯水槽水道啓発文書発送用等								103									
給水管情報管理システム保守業務委託								422	委託料	2,219	1,205						
給水管情報管理システム改修								1,797									
これまでの取組内容 給水装置等に係る管理・指導については、条例、規程に基づき、適切な業務を実施している。地震・災害時の対応として、非常用飲料水袋の備蓄を進め、現在は約28,600袋保有し、効果的な応急給水活動を図っている。								公用車有料駐車料金						9	賃借料	9	10
								車検・点検						334	修繕費	566	877
								修繕						232			
								臨時職員社会保険料等(事業主負担分)						769	保険料	769	457
											事業費計	10,904	7,674				
				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金													
				県支出金													
				事業費		26(決算)	27(予算)	28(予算案)									
						4,528	7,674	10,904	地方債								
財源内訳	特定財源				その他												
	一般財源	4,528	7,674	10,904	一般財源												

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局給水課
----	--------

区分	投資	(単位:千円)									
事項	鉛給水管の解消(鉛給水管布設工事)	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
鉛給水管については、その毒性の問題から平成15年に水質基準値が0.05mg/lから0.01mg/lに規制が強化され、平成17年度に「鉛給水管布設替実施計画」を策定し、公設道路部分27,040箇所のうち、この事業では優先度の高い約半数の13,200箇所を平成18年度から31年間で解消する計画である。 この事業は鉛溶出問題の解消と、給水管での漏水原因の約7割を占める鉛管を解消して有収率の向上を図るとともに道路陥没事故の防止を目的とする。		鉛給水管布設替工事					360箇所	62,273	工事請負費	62,273	58,428
		鉛給水管布設替工事に伴う路面復旧工事						36,353	路面復旧費	36,353	29,808
		工事に伴う材料費					φ 1 3	60	材料費	842	809
		"					φ 2 0	476			
		"					φ 2 5	306			
事業概要		平成18年度から31年計画で取り組むこととし、残存割合の高い小学校区から布設替工事を実施する。平成28年度は、本工事360箇所を予定している。									
これまでの取組内容		公設道路部分の鉛給水管27,040箇所に対しての解消件数と進捗率									
		(件)									
			H18~23	H24	H25	H26	合計				
		布設替工事	2,094	463	343	361	3,261				
		漏水修繕工事等	2,732	397	364	198	3,691				
		解消件数の合計	4,826	860	707	559	6,952				
		進捗率 (%)	17.8	21.0	23.6	25.7					
									事業費計	99,468	89,045
財源内訳		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源								99,468	89,045
事業費		26(決算)	27(予算)	28(予算案)							
		70,422	89,045	99,468							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	70,422	89,045	99,468							

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局給水課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		過年度手数料の還付		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	特別損失		目	過年度損益修正損	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算	
過年度分の設計審査・工事検査手数料の還付業務				手数料等の過年度還付金								40	過年度修正損	40	40
												事業概要			
												これまでの取組内容			
												事業費計	40	40	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債										
事業費		6	40	40	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	6	40	40										40	40

課名	企業局漏水対策課
----	----------

区分	既存
----	----

— 52 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局漏水対策課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)																				
事項		水道管路の付属設備の補修と調整			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	施設管理費									
					中事業																			
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算									
適正に配置された水道管路の付属設備である仕切弁・消火栓ボックス等を補修・調整し、道路面との段差を解消するなどの安全対策等を行う。					給水管及び仕切弁・空気弁ＢＯＸ等修繕工事 ２２８件 給水管及び仕切弁・空気弁ＢＯＸ等修繕工事に伴う材料								委託料	48,829	36,014									
													材料費	19,484	25,111									
事業概要																								
給水管及び仕切弁・空気弁ボックス等の修繕工事が２２８件を予定している。																								
これまでの取組内容																								
仕切弁・消火栓ボックス等修繕件数 <table><tr><td></td><td>H24年度</td><td>H25年度</td><td>H26年度</td></tr><tr><td>修繕件数</td><td>271件</td><td>241件</td><td>190件</td></tr></table>						H24年度	H25年度	H26年度	修繕件数	271件	241件	190件									事業費計	68,313	61,125	
						H24年度	H25年度	H26年度																
					修繕件数	271件	241件	190件																
					財源内訳	財 源 の 内 容																		
国庫支出金																								
					県支出金																			
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		地方債																
事業費		48,366		61,125		68,313		その他																
財源内訳	特定財源							一般財源																
	一般財源	48,366		61,125		68,313											68,313	61,125						

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局漏水対策課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)											
事項	使用者負担による漏水修繕工事			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	受託工事費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
お客様からの要望により、メータ下流側での緊急を要する給水管の漏水修繕工事を実施する。				給水装置修繕 4 件								57	委託料	57	129
				給水装置修繕工事に伴う材料								27	材料費	27	37
事業概要															
宅地内メータ下流側での給水管の漏水修繕工事は、原則お客様のご負担で、奈良市企業局指定給水装置工事事業者（指定工事事業者）に依頼していただいている。しかし休日・夜間等、突然の破裂・断水など、お客様の要望を受け、当局が有料にて修繕を実施している。															
これまでの取組内容															
当該の漏水修繕工事においては、お客様へ近隣の指定工事事業者（数社）を紹介しているため、近年は修繕件数が減少傾向にあるが、お客様への要望を受け急務な場合の修繕対応を図っている。															
												事業費計	84	166	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	県支出金										
事業費		98	166	84	地方債										
財源内訳	特定財源	55	89	46	その他								46	89	
	一般財源	43	77	38	一般財源								38	77	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局漏水対策課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)																		
事項		消火栓等の維持補修		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	受託工事費								
				中事業																		
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算								
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕・補修を実施し、消防施設の保全を行う。				消火栓整備工事 19箇所								4,576	委託料	4,576	5,727							
												事業概要										
												消火栓整備工事 19箇所										
これまでの取組内容																						
消火栓整備工事																						
<table><tr><td></td><td>H24年度</td><td>H25年度</td><td>H26年度</td></tr><tr><td>修繕箇所数</td><td>25箇所</td><td>21箇所</td><td>17箇所</td></tr></table>													H24年度	H25年度	H26年度	修繕箇所数	25箇所	21箇所	17箇所			
	H24年度	H25年度	H26年度																			
修繕箇所数	25箇所	21箇所	17箇所																			
				事業費計	4,576	5,727																
				財源内訳	財 源 の 内 容																	
				国庫支出金																		
				県支出金																		
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)																		
事業費		3,723	5,727	4,576	地方債																	
財源内訳	特定財源	3,723	5,727	4,576	その他				受託工事収益	4,576	5,727											
	一般財源	0	0	0	一般財源					0	0											

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局漏水対策課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)										
事項		修繕工事に係る固定資産の取得			会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費	目	固定資産取得費
					中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算
恒常的に発生する給配水管等の漏水修繕に迅速かつ安全に対応するため、経年劣化の著しい車両の買い替えを行う。					軽貨客車 (ワンボックス) 1 台 1,026							車両運搬具費	3,489	1,026
					フォークリフト 1 台 2,463									
事業概要														
軽貨客車 (ワンボックス) 1 台 フォークリフト 1 台														
これまでの取組内容												事業費計	3,489	1,026
日常点検、定期点検の実施による修繕コストの縮減と、車両管理の徹底により長期使用に努めている。														
					財源内訳	財 源 の 内 容								
					国庫支出金									
					県支出金									
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債									
事業費		0	1,026	3,489	その他									
財源内訳	特定財源				一般財源									
	一般財源	0	1,026	3,489									3,489	1,026

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局漏水対策課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		修繕工事負担金及び給水装置修繕料金の不納欠損処分			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	特別損失		目	過年度損益修正損		
					中事業												
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算		
水道管を破損させた原因者に請求している修繕工事負担金及び給水装置修繕料金の不納欠損処分。					給水装置修繕料金の不納欠損処分 平成 2 4 年度分 4 件								43	過年度損益修正損	77	83	
					原因者による修繕工事負担金の不納欠損処分 平成 2 4 年度分 2 件								34				
事業概要																	
調定日より 3 年が経過する未納見込みの修繕工事負担金 4 件及び給水装置修繕料金 2 件について不納欠損処分。																	
これまでの取組内容																	
未納者に対しては、納入通知による定期的な督促及び訪問による徴収を重点的に行い未納者の減少を図っているが、民法 1 7 0 条の短期消滅時効より、3 年が経過した物件については、不納欠損処分としている。													事業費計	77	83		
													財源内訳	財 源 の 内 容			
														国庫支出金			
													県支出金				
													地方債				
													その他				
													一般財源			77	83

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局工務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		工事設計積算CADシステムの運用		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	施設管理費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
工事設計積算CADシステムはCAD(図面)と積算業務を連動させるシステムで、図面作成を行うことで、自動積算により設計額を算出するものである。このシステムを活用することにより、設計に係る時間短縮と事務の効率化を図ることが出来る。				会議等打合せの旅費(10人)		13		旅費		40		38			
				研修等講習会の旅費(10人・5件)		27									
				研修等講習会の受講料(4人・3件)		100		研修費		100		82			
				事務用消耗品等		100		備用品費		390		390			
				書籍購入費		190									
				積算CADシステム用品		100									
				自動車ガソリン(2台)		95		燃料費		95		142			
				切手代		1		通信運搬費		1		56			
				積算CADシステム単価データ追加作業委託		313		委託料		3,333		23,236			
				積算CADシステム保守委託		1,724									
システム機器の賃借料金及び保守料金 システムソフトの保守料金 単価改定作業(労務単価・材料単価・施工歩掛等)				積算システム単価改定作業委託		1,296									
				CORINS情報提供利用料		11		手数料		22		22			
				TECRIS情報提供利用料		11									
				積算CADシステム賃借料		2,584		賃借料		2,590		2,590			
				公用車有料駐車場料金(2台)		6									
				車検代(1台)		108		修繕費		186		264			
				車両点検代(1台)		19									
				車両修理代(2台)		59									
				法蓮佐保山地内 斜面崩落に伴う復旧工事		43,200		工事請負費		43,200		80,000			
								印刷製本費		0		6			
これまでの取組内容								事業費計		49,957		106,826			
				財源内訳		財 源 の 内 容									
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)									
事業費		11,076		106,826		49,957		地方債							
財源内訳	特定財源							その他							
	一般財源	11,076		106,826		49,957		一般財源				49,957		106,826	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局工務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)														
事項		緊急用備蓄材料（耐震管材料）の確保			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	施設管理費			
					中事業													
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
奈良市企業局震災対策マニュアルに基づき、災害時において耐震管での応急復旧作業が迅速かつ的確に行えるよう、緊急用備蓄材料を一定量確保するものである。					緊急用備蓄材料(耐震管材料)口径200～75mm 48個										758	材料費	758	625
事業概要																		
水道工事で使用する耐震管の種類を、平成24年度からG×形に変更したことに伴い、G×形の緊急用備蓄材料を購入する。																		
これまでの取組内容																		
現在の備蓄材料在庫 NS形管 口径200～75耗 150品目 G×形管 口径200～75耗 152品目																		
															事業費計	758	625	
					財源内訳	財 源 の 内 容												
					国庫支出金													
					県支出金													
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	事業費													
		1,577	625	758	地方債													
財源内訳	特定財源				その他													
	一般財源	1,577	625	758	一般財源											758	625	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局工務課
----	--------

区分		投資		(単位:千円)											
事項		大洲第2幹線(口径800mm)布設工事		会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	施設整備事業費		目	配水施設整備費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
緑ヶ丘浄水場から西部地区に送水している管路は、大洲幹線(1,100～900耗)のみである。震災や不慮の事故等が発生した場合、影響が大きいことから、大洲幹線のバックアップとなる大洲第2幹線(口径800耗)を耐震管で布設し、複線化することで西部地区への安定給水の向上に繋がるものである。				口径800耗配水本管布設工事 1件 (シールド工事)								1,101,600	工事請負費	1,101,600	524,988
				事務費								445	旅費	8	101
													備用品費	313	278
													燃料費	72	185
													賃借料	3	6
													修繕費	49	275
													印刷製本費	0	6
事業概要												事業費計	1,102,045	525,839	
口径800耗配水本管布設工事(シールド工事)															
平成28年度工事予定															
シールド工事				800耗	延長	1,442m									
開削工事・立坑内配管工事				800耗	延長	276m									
これまでの取組内容															
全体計画のうち、緑ヶ丘浄水場から奈良大学入口前(右京三丁目)までと押熊町から大洲配水池(中登美ヶ丘一丁目)までを計画的に布設工事を実施した。															
事業年度				昭和56年度～平成28年度											
全体延長				口径800耗 12,708m											
事業区間				緑ヶ丘浄水場から大洲配水池											
施工済延長				10,990m											
進捗率				86.5%											
施工残延長				1,718m(平成28年度に完了)											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳		財 源 の 内 容								
事業費		24,157	525,839	1,102,045	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債							667,500	357,000		
財源内訳		特定財源		357,000	667,500	その他									
		一般財源	24,157	168,839	434,545	一般財源							434,545	168,839	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局工務課
----	--------

区分		投資		(単位:千円)														
事項		京都府が実施する道路・河川工事に伴う支障移設工事				会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	施設整備事業費		目	配水施設整備費		
						中事業												
事業目的及び必要性						積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算			
この工事は、京都府が実施する道路・河川工事に伴う支障移設工事である。 木津浄水場は緑ヶ丘浄水場とともに奈良市の自己水源を運用する重要な施設であり、木津浄水場からの口径900耗～350耗送水管を耐震管にて整備するものである。						口径900耗送水管布設工事 1件							232,568	工事請負費	368,648	0		
						口径600～350耗導・送水管移設工事 1件							136,080					
						事務費							124	燃料費	72	0		
															賃借料	3	0	
																修繕費	49	0
事業概要																		
平成28年度工事予定																		
口径900耗送水管布設工事 ～95m																		
口径600・350耗送水管移設工事～100m																		
※ 平成28年～32年工事予定(全体計画)																		
口径900耗送水管布設工事 ～153m																		
口径600・350耗送水管移設工事～1,050m																		
これまでの取組内容																		
平成5年度よりUR(都市機構)の木津中央地区開発事業に併わせて施工してきており、経費の削減並びに効率的な整備を実施してきた。																		
平成28年から5箇年の継続事業で京都府土木事務所発注の道路整備及び河川整備事業に合わせて施工する。																		
													事業費計	368,772	0			
						財源内訳	財 源 の 内 容											
						国庫支出金												
						県支出金												
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)		地方債								274,000				
財源内訳	特定財源			274,000		その他												
	一般財源	0	0	94,772		一般財源								94,772	0			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局工務課
----	--------

区分		投資		(単位:千円)																									
事項	給水申請・開発に係る配水管工事	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	配水施設費																				
		中事業																											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算																			
本工事は、新規の給水申し込みに基づき配水管の布設工事及び増口径改良工事を適正かつ効率的に施工し市民サービスを行うものである。		布設及び改良工事 15件 1,157m						56,127	工事請負費	56,127	43,435																		
		布設及び改良工事に伴う路面復旧工事 5件 1,697㎡						8,749	路面復旧費	8,749	4,337																		
		事務費						468	旅費	3	3																		
									備用品費	235	264																		
									燃料費	89	152																		
									賃借料	3	6																		
									修繕費	138	186																		
									印刷製本費	0	6																		
事業概要								事業費計		65,344	48,389																		
本工事は需要家からの給水申請に伴い、前面道路に配水管が無い場合は布設工事を行い、また配水管があっても水量不足となる場合は、増口径改良工事を行うものである。その際、受益者の負担の原則により工事負担金を徴収し、適切な収入の確保を図る。 平成28年度工事予定件数 布設工事及び改良工事 (15件) 延長 1157m								財源内訳		財 源 の 内 容																			
								国庫支出金																					
								県支出金																					
								地方債																					
								その他		工事負担金		24,720	14,784																
								一般財源				40,624	33,605																
これまでの取組内容																													
過去3年間の実績 <table><tr><th>種類</th><th>年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr><tr><td rowspan="2">布設及び改良工事</td><td>件数(件)</td><td>12</td><td>5</td><td>13</td></tr><tr><td>延長(m)</td><td>359</td><td>219</td><td>401</td></tr><tr><td>路面復旧工事</td><td>件数(件)</td><td>3</td><td>1</td><td>0</td></tr></table>		種類	年度	H24	H25	H26	布設及び改良工事	件数(件)	12	5	13	延長(m)	359	219	401	路面復旧工事	件数(件)	3	1	0	26(決算)		27(予算)		28(予算案)				
		種類	年度	H24	H25	H26																							
		布設及び改良工事	件数(件)	12	5	13																							
			延長(m)	359	219	401																							
		路面復旧工事	件数(件)	3	1	0																							
事業費		59,283		48,389		65,344																							
財源内訳	特定財源	8,862		14,784		24,720																							
	一般財源	50,421		33,605		40,624																							

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局工務課
----	--------

区分	投資	(単位:千円)									
事項	配水管の更新・整備（改良工事）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	配水施設改良費	目	配水施設改良費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
配水管の更新・整備は、老朽配水管改良計画及び、漏水や濁水の恐れのある緊急度の高い管路より計画的に更新し、合わせて耐震化を進めるものである。 老朽化した配水管の中には、印ろう継手（管受け口の隙間を麻またはゴム輪を詰め、鉛で固定）と呼ばれる管路があり、水密性・伸縮性・可とう性に乏しい。この管路を計画的に耐震管で更新・整備工事を行うことにより、安定給水及び有収率の向上を図るものである。 平成 28 年度改良・整備工事予定件数 老朽管改良工事（7 件） 延長 1, 275 m 緊急度の高い改良工事（7 件） 延長 938 m これまでの取組内容 老朽化した配水管や漏水等の緊急度の高い配水管を計画的に改良し、漏水防止や耐震化を進め、有収率の向上を図ってきた。 また、他企業等の工事随伴施工による工事費の縮減並びに長寿命管材料の採用によるライフサイクルコストの縮減を図るものである。		老朽管改良工事(口径75耗以上) 7件 1,275m 150,660					工事請負費	246,024	254,895		
		緊急度の高い改良工事(口径75耗以上) 4件 475m 69,984									
		緊急度の高い改良工事(口径50耗以下) 3件 463m 25,380									
		老朽管改良工事(口径75耗以上)に伴う路面復旧工事 5件 4,570㎡ 28,188					路面復旧費	49,464	48,743		
		緊急度の高い改良工事(口径75耗以上)に伴う路面復旧工事 4件 2,190㎡ 12,420									
		緊急度の高い改良工事(口径50耗以下)に伴う路面復旧工事 3件 1,615㎡ 8,856									
		老朽管改良工事(口径75耗以上)に伴う材料 8,424					材料費	28,080	56,551		
		緊急度の高い改良工事(口径75耗以上)に伴う材料 19,656									
		配水支管改良工事に伴う設計業務委託 1件					委託料	15,876	0		
		事務費 1,238					旅費	3	3		
							備用品費	999	998		
							燃料費	95	93		
							賃借料	3	3		
							修繕費	138	49		
							印刷製本費	0	6		
							事業費計	340,682	361,341		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）							
事業費		301,024	361,341	340,682	地方債						
財源内訳	特定財源	168,000	243,000	158,500	その他						
	一般財源	133,024	118,341	182,182	一般財源						
								158,500	243,000		
								182,182	118,341		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局工務課
----	--------

区分		投資		(単位:千円)													
事項		配水管の支障移設工事		会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	配水施設改良費		目	受託配水管改良費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)		金 額		前年度予算	
本工事は、他事業の施工に関連して支障となる既設配水管等の移設工事を、原因者の依頼に基づき適正かつ効率的に施工するものである。				原因者負担による配水管移設工事 下水道建設課 4件 185m 10,529								工事請負費	67,627	182,072			
				原因者負担による配水管移設工事 河川課(市) 1件 20m 7,189													
				原因者負担による配水管移設工事 県関係 2件 180m 20,136													
				原因者負担による配水管移設工事 その他(大阪ガス) 1件 160m 29,773													
				原因者負担による配水管移設工事に伴う路面復旧工事 4,229								路面復旧費	4,229	0			
				その他 (大阪ガス) 1件 900㎡													
				事務費 1,094								旅費	3	3			
												備消耗品費	459	462			
												燃料費	211	211			
												賃借料	9	9			
								修繕費	412	267							
事業概要												印刷製本費	0	6			
平成28年度支障移設工事予定件数 下水道事業等による配水管移設工事 5件 205m 県関係の事業による配水管移設工事 2件 180m 大阪ガス(株)による配水管移設工事 1件 160m												事業費計		72,950	183,030		
				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金													
				県支出金													
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		事業費		86,021		183,030		72,950			
財源内訳	特定財源	43,399		177,235		71,067		その他	受託負担金		71,067		177,235				
	一般財源	42,622		5,795		1,883		一般財源			1,883		5,795				

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		既存		(単位:千円)																
事項		浄水場等の運転管理業務			会計		水道事業会計	款		水道事業費用	項		営業費用	目		原水及び浄水費				
					中事業															
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
市民へ安全安心な水を安定供給するため、取水から緑ヶ丘浄水場・木津浄水場及び配水池までの各施設を、適正かつ効率的に運転・維持管理する業務である。					各所電灯料金(75箇所)					6,972		光熱水費		8,150		8,627				
					その他光熱水費					1,178										
					テレメータ回線料(85箇所)及び光回線料(9箇所)					13,187		通信運搬費		13,981		14,890				
					電話料金他					794										
					浄水場等運転管理業務 (緑ヶ丘・木津浄水場・排水処理所、須川ダム)					174,960		委託料		317,019		310,979				
事業概要					各施設維持管理業務					110,808										
河川からの取水施設、貯水施設、導水施設、浄水施設、送水施設、配水池などの施設を維持するための点検整備、修繕を行い、効率的な運転に努める。					各設備点検整備					31,251										
					浄水場・配水池施設等修繕					39,095		修繕費		40,619		37,485				
					車検費用他					1,524										
					動力費(浄水場2箇所、排水処理所、須川ダム、 ポンプ所22箇所、配水池19箇所他)					217,631		動力費		217,631		210,554				
					浄水場処理薬品 (ポリ塩化アルミニウム、粉末活性炭、次亜塩素酸ナトリウム等)					162,618		薬品費		162,618		165,461				
これまでの取組内容					ろ過砂等浄水場施設関連補修材料					26,945		材料費		26,945		26,491				
耐用年数を超えて運用している施設もあることから、点検整備及び修繕を適正に行うことで、施設の延命化を図っている。					負担金等(木津川市への交付金「緑ヶ丘・木津浄水場」他)					3,751		負担金		3,751		3,767				
					その他経費					11,741				11,741		9,180				
												事業費計		802,455		787,434				
					財源内訳		財 源 の 内 容													
					国庫支出金															
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		県支出金												
事業費		632,163		787,434		802,455		地方債												
財源内訳	特定財源							その他												
	一般財源	632,163		787,434		802,455		一般財源				802,455		787,434						

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		ダム管理費負担金		会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	原水及び浄水費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
安定給水に必要な水源確保のため、布目ダム及び比奈知ダムの管理に係る管理費として、水資源機構に支払う負担金である。				布目ダム管理費負担金								331,576	負担金	495,282	473,135
				比奈知ダム管理費負担金								163,706			
事業概要															
これまでの取組内容															
毎年、水資源機構と協議を行い、奈良市分の管理費を負担している。															
												事業費計	495,282	473,135	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債										
事業費		442,270	473,135	495,282	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	442,270	473,135	495,282										495,282	473,135

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		奈良県営水道の受水			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	原水及び浄水費		
					中事業												
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算		
奈良市の水源は、布目・白砂川系、木津川系、県営水道の3系統で供給している。 この内県営水道は、第1受水(白川配水池)及び第2受水(登美ヶ丘配水池)の2カ所で受水することにより、市内安定給水を図る。					県営水道受水料金 (365日×14,200m ³ /日×130円/m ³)								727,694	受水費	727,694		729,687
					事業概要												
これまでの取組内容																	
水需要の低下が続くなか、県営水道の受水は交渉を行って徐々に削減し、自己水源の有効活用を図っている。																	
													事業費計	727,694	729,687		
					財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
事業費					26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債									
					710,573	729,687	727,694	その他									
財源内訳	特定財源				一般財源												
		710,573	729,687	727,694	一般財源									727,694	729,687		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		投資		(単位:千円)											
事項		配水池耐震補強事業		会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	施設費		目	施設費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市は、東海・東南海・南海地震地域に指定され奈良盆地東縁断層などの内陸直下型地震も示されたことから、耐震診断に基づいた耐震補強工事を平成20年度から実施している。 平成26年度からは大洲配水池の耐震補強工事に着手し、平成28年度からは平城西配水池の耐震補強に着手する。今後も優先順位を定めて順次耐震補強工事を進めていく。				大洲配水池耐震補強工事								58,588	工事請負費	58,588	15,043
				平城西配水池耐震補強工事に伴う基本設計業務委託								9,720	委託料	9,720	0
事業概要															
大洲配水池は、壁面、柱に対する耐震補強が必要であると診断されたことに基づき、3カ年継続事業での耐震補強工事を実施する。 平成27年度～平成29年度 ・耐震補強工事 平城西配水池は、平成28年度に行う耐震補強工事の基本設計業務委託を基に、平成29年度に詳細設計業務委託を行い、平成30年度からの3箇年で耐震補強工事を実施する。															
これまでの取組内容												事業費計	68,308	15,043	
・平成17～20年度：配水池及びポンプ所、緑ヶ丘浄水場管理棟の耐震診断 ・平成20年度：緑ヶ丘浄水場管理棟耐震補強工事 ・平成23～24年度：登美ヶ丘配水池耐震補強工事 ・平成26年度：大洲配水池耐震補強工事に伴う設計業務委託 ・平成27～29年度：大洲配水池耐震補強工事												財源内訳	財 源 の 内 容		
				国庫支出金											
						県支出金									
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債										
事業費		8,554	15,043	68,308	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	8,554	15,043	68,308			68,308 15,043								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		投資		(単位:千円)														
事項		緑ヶ丘浄水場急速ろ過池設備改良工事（耐震補強を含む）			会計		水道事業会計	款		資本的支出	項		施設費	目		施設費		
					中事業													
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
平成23年度に耐震診断を実施した結果、緑ヶ丘浄水場急速ろ過西系統7施設のうち、6施設について耐震補強が必要であると診断された。 そのうち急速ろ過池については、機械設備の老朽化が進んでいることから、機械設備の改良工事に併せて耐震補強工事を実施する。					緑ヶ丘浄水場急速ろ過池設備改良工事										244,361	工事請負費	244, 361	142, 496
事業概要																		
急速ろ過池の設備改良は、電動弁更新、ろ過砂入替、表洗設備更新などを行う。また、耐震補強は、コンクリート増打補強及び杭基礎補強などの工事を実施する。 事業年度 平成26年度～平成29年度 設備改良 1 式 耐震補強 1 式																		
これまでの取組内容																		
平成25年度：設計業務委託。 平成26年度：設備改良工事。 （バルブ等の一部機器を製作）																		
					財源内訳		財 源 の 内 容											
					国庫支出金													
					県支出金													
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）												
事業費		20, 412		142, 496		244, 361		地方債										
財源内訳	特定財源							その他										
	一般財源	20, 412		142, 496		244, 361		一般財源						244, 361		142, 496		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分	投資	(単位:千円)									
事項	水源・浄水・配水諸設備の更新事業	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
安全安心な水を安定供給するためには、水源・浄水・配水の各施設の機能を維持していく必要があり、老朽化により修理が困難な設備については更新工事を実施する。		緑ヶ丘配水池屋根防水工事					51,840	工事請負費	120,798	91,584	
		緑ヶ丘浄水場PAC受入槽更新工事					29,484				
		表洗ポンプ吐出弁更新工事					12,096				
		緑ヶ丘浄水場見学施設整備工事					2,268				
		木津浄水場水管橋転落防止柵嵩上げ工事					3,078				
		木津浄水場汚泥引抜きポンプ更新工事					7,344				
		木津浄水場高速ろ過池真空ポンプ更新工事					2,376				
事業概要		西部地域濁度計更新工事					12,312				
・配水池屋根防水 1 式 ・PAC受入槽更新 2 槽 ・表洗ポンプ吐出弁更新 2 台 ・見学施設整備 1 式 ・転落防止柵嵩上げ 1 式 ・汚泥引抜きポンプ更新 2 台 ・真空ポンプ更新 1 台 ・水質測定機更新 5 台											
これまでの取組内容											
各施設の管理点検を密に行うことにより延命化を図っているが、部品調達及び修理が困難な設備については更新工事を実施している。 平成27年度 ・水質測定機更新 3 台 ・追塩設備設置 1 式 ・ITV更新 1 式 ・PAC貯留槽更新 1 槽 ・PAC注入設備更新 1 式 ・テレメータ回線変更 1 式											
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	財源内訳		財 源 の 内 容				
事業費		81,948	91,584	120,798	国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	81,948	91,584	120,798	一般財源				120,798	91,584	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		既存		(単位:千円)																				
事項		配水池流入管管路用地の購入			会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	施設費		目	施設費									
					中事業																			
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算									
市民への安定給水を行うためには各施設の適正な維持管理が必要であり、その中の一つである黒髪山配水池への流入管管路用地を購入して整理する業務である。					黒髪山配水池管路用地								6,865	用地費	6,865	6,865								
													事業概要		・ 流入管管路用地 約 7 0 0 m ²									
これまでの取組内容													事業費計		6,865	6,865								
黒髪山配水池流入管管路用地については、土地所有者と協議を行って、平成24年2月に管路用地購入を前提とした地役権を設定した。 平成27年度は、関係費用を計上していたが、用地購入には至らなかったため予算は未執行である。													財源内訳		財 源 の 内 容									
													国庫支出金											
													県支出金											
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)																		
事業費		0		6,865		6,865		地方債																
財源内訳	特定財源							その他																
	一般財源	0		6,865		6,865		一般財源				6,865		6,865										

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		既存		(単位:千円)												
事項		固定資産の取得		会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算		
市民への安定給水を図るため、各施設に設置している計器のうち老朽化した計器を更新することで、適正な運転を確保する。				投込圧力式水位計 3台								2,268	機械及び装置費	3,057	3,024	
				pH計 1台								789				
				携帯型ガス検知警報器(酸欠計) 1台								196	器具備品費	196		
事業概要																
・ 投込圧力式水位計 3台 ・ pH計 1台 ・ 酸欠計 1台																
これまでの取組内容																
計器の買替実績 平成26年度 投込圧力式水位計 3台 無試薬形残留塩素計 8台 平成27年度 投込圧力式水位計 3台 沈でん池洗浄用ポンプ 1台																
												事業費計	3,253	3,024		
				財源内訳	財 源 の 内 容											
				国庫支出金												
				県支出金												
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債											
事業費		6,426	3,024	3,253	その他											
財源内訳	特定財源				一般財源											
	一般財源	6,426	3,024	3,253										3,253	3,024	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		既存		(単位:千円)											
事項	水源保全			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	原水及び浄水費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
・将来にわたり安全で良質な水道水を保つために、良好な水源流域を維持できるよう水源保全対策を推進する。				研修等出張旅費		77		旅費		77		77			
				水源保全啓発活動費用		34		備用品費		283		294			
				新聞・図書代・事務用品代		166									
				コピー料金		83									
				LPガス代		35		光熱水費		35		34			
事業概要				水源保全啓発活動用テント賃借料		54		賃借料		55		1			
				有料駐車場使用料		1									
・本市水道水の主水源である布目川・白砂川の水質を守るため、「奈良市水道水源保護指導要綱」により指導を行う。 ・布目・白砂川水質協議会により、水源保護の啓発に取り組み、水源の水質汚濁の防止に努める。 また、淀川水質汚濁防止連絡協議会により、水質汚濁情報の交換や汚濁対策を行っていく。				布目・白砂川水質協議会負担金		536		負担金		550		550			
				淀川水質汚濁防止連絡協議会年会費		4									
				日本水処理生物学会会費		10									
				器具備品修理一式		80		修繕費		80		80			
これまでの取組内容												賃金 保険料	1,677 274		
・「奈良市水道水源保護指導要綱」に基づいて、当該流域施設と協定書を締結している。 ・布目・白砂川水質協議会により、流域の定期パトロールや啓発看板の設置、ゴルフ場等への水質汚濁防止の要請、浄水場見学者への水源保全の啓発パンフレットの配布等を行っている。 ・水道週間行事として、市民を対象にした水源保全の啓発を目的とする「水道教室」を行った。												事業費計	1,080 2,987		
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債										
事業費		2,899	2,987	1,080	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	2,899	2,987	1,080		1,080 2,987									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	水質検査	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
事業目的及び必要性		中事業	積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
- 安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 - 水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。			研修、講習会等出張旅費	104			旅費	104	18		
			研修受講料	70			研修費	70	21		
			工事及び維持管理用品等 水質検査用品等	113 1,188			備用品費	1,301	1,203		
			公用車ガソリン代 2台分	250			燃料費	250	322		
			通信運搬費	1			通信運搬費	1	1		
事業概要			作業環境測定委託	395			委託料	7,598	7,390		
①水質検査計画の策定 水道法に基づき、水源の特性や地域性を踏まえ、検査の地点、項目、頻度とその理由などを明記した水質検査計画を策定する。 ②水質検査計画に基づき下記項目の検査を実施し、水道水の安全を確保する。 水道法に定める水質基準項目(51項目) 水質管理目標設定項目(24項目) 要検討項目(12項目) 奈良市が独自に行う水質項目(20項目)			産業廃棄物処理委託	131							
			農業全項目測定委託	4,050							
			ダイオキシン類測定委託	929							
			水質検査機器保守点検(4台分)	1,253							
			水質モニター(給水栓毎日検査)委託 12人	840							
			局所排気装置自主検査手数料	120			手数料	120	120		
			水質検査機器賃借料(7台分)	15,644			賃借料	15,644	17,983		
			車検(1台分)、12ヶ月点検(1台分)、車両修理代(2台分)	208			修繕費	1,208	1,188		
			分析機器修理代	1,000							
			水質検査薬品	3,775			薬品費	3,775	3,693		
これまでの取組内容 ・水源である河川やダム湖から浄水処理工程、さらに市内給水栓に至るまでの水質検査を実施している。また、水質検査機器の計画的な更新と定期的な保守や職員の技術の向上等の体制整備を行うことにより、水質検査の信頼性の確保と精度の維持を図っている。			水質検査機器保守材料	6,125			材料費	6,125	5,582		
			関西水道水質協議会年会費	6			負担金	6	15		
							事業費計	36,202	37,536		
			財源内訳	財 源 の 内 容							
			国庫支出金								
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	県支出金						
事業費		32,745	37,536	36,202	地方債						
財源内訳	特定財源	4,158	4,190	4,190	その他		水質検査料(都祁・月ヶ瀬)	4,190	4,190		
	一般財源	28,587	33,346	32,012	一般財源			32,012	33,346		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局 浄水課
----	---------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	水質検査			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
・安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 ・水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。				超純水製造装置(1台)3,672 pH・電気伝導度計(1台)465 薬用冷蔵ショーケース(1台)556						器具備品費	4,693		
事業概要										車両運搬具費	1,026		
・超純水製造装置、pH・電気伝導度計及び薬用冷蔵ショーケースについては、長期使用により、劣化がみられることから、これらの機器の更新を図る。													
これまでの取組内容										事業費計	4,693	1,026	
・機器の買い換えは、年次計画に基づき実施する予定であるが、機器の状態を十分把握し、長期使用が図れる機器については、計画を見直し継続使用している。 平成26年 溶存酸素計 1台 低温保存庫 1台 平成27年 軽自動車(ワンボックス) 1台													
						26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容			
事業費		517	1,026	4,693	国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
					その他								
財源内訳	特定財源				一般財源						4,693	1,026	
	一般財源	517	1,026	4,693									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		既存		(単位：千円)															
事項		東部地域の漏水修繕工事			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	配水費				
					中事業														
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算				
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼすことになる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。					給配水管等修繕工事 35件								5,292	委託料	5,292	5,503			
					給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事								1,728	路面復旧費	1,728	1,696			
					修繕用材料								586	材料費	586	377			
事業概要																			
給配水管等修繕工事 35件																			
給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事																			
これまでの取組内容																			
過去3年間の実績																			
<table><tr><td>種類</td><td>年度</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td>給配水管等修繕工事</td><td>件数(件)</td><td>54</td><td>25</td><td>21</td></tr><tr><td>給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事</td><td>件数(箇所)</td><td>17</td><td>10</td><td>9</td></tr></table>																	種類	年度	24
種類	年度	24	25	26															
給配水管等修繕工事	件数(件)	54	25	21															
給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	17	10	9															
													事業費計	7,606	7,576				
					財源内訳	財 源 の 内 容													
					国庫支出金														
					県支出金														
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）													
事業費		3,604		7,576		7,606		地方債											
財源内訳	特定財源	17		10		10		その他								10		10	
	一般財源	3,587		7,566		7,596		一般財源								7,596		7,566	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		既存		(単位：千円)													
事項		東部地域の配水管等の維持管理				会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	施設管理費	
						中事業											
事業目的及び必要性						積 算 基 礎							節（細節）	金 額	前年度予算		
東部地域における減圧弁の分解整備を行うとともに、仕切弁などの付属設備の補修及び旧簡易水道施設の草刈を行うことにより適正な維持管理を図る。						臨時職員給料・通勤手当 2人							3,354	賃金	3,354	1,677	
						第26回水道技術セミナー・普通旅費							34	旅費	34	33	
						第26回水道技術セミナー							26	研修費	26	26	
						事務用備消耗品等							903	備消耗品費	903	820	
						自動車ガソリン 8台							754	燃料費	862	873	
						事務所暖房用灯油							108				
						事務所電気料金							552	光熱水費	586	868	
						上下水道料金							34				
						電話料金							167	通信運搬費	201	209	
						NHK受信料（年額）							15				
旧簡易水道施設草刈委託（9施設11箇所） 減圧弁分解整備（2基）						ケーブルテレビ利用料金							19				
						旧簡易水道施設草刈委託（9施設11箇所）							930	委託料	1,158	1,753	
						事務所清掃作業委託							195				
						消防用設備点検業務委託							33				
						公用車車検 6台							627	修繕費	2,665	1,435	
						公用車12か月点検 2台							39				
						自動車修理							233				
						減圧弁分解修理							784				
						減圧弁分解整備（2基）							982				
						臨時職員社会保険料等事業主負担分 2人							508	保険料	508	217	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		既存		(単位：千円)																						
事項		東部地域の消火栓等の維持補修			会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	受託工事費											
					中事業																					
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）		金 額		前年度予算									
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。					消火栓整備工事 1箇所								254		委託料		254		254							
事業概要																										
消火栓整備工事 1 箇所																										
これまでの取組内容																										
消火栓整備工事																										
<table><tr><td>年度</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td>修繕箇所数</td><td>1 箇所</td><td>0 箇所</td><td>0 箇所</td></tr></table>					年度	24	25	26	修繕箇所数	1 箇所	0 箇所	0 箇所									事業費計		254		254	
年度	24	25	26																							
修繕箇所数	1 箇所	0 箇所	0 箇所																							
					財源内訳		財 源 の 内 容																			
					国庫支出金																					
					県支出金																					
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		地方債																		
事業費		0		254		254		その他																		
財源内訳	特定財源	0		254		254		受託工事収益										254		254						
	一般財源	0		0		0		一般財源										0		0						

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		投資		(単位：千円)																			
事項		東部地域の配水管の更新・整備（移設工事）			会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	配水施設改良費		目	配水施設改良費								
					中事業																		
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算								
配水管の更新・整備は、老朽化した配水管を道路工事に併せて更新・整備することにより、出水不良と漏水の防止、ならびに管路の耐震化を図るものである。					口径50耗配水支管移設工事 1件 30m								1,512	工事請負費	1,512	5,125							
事業概要																							
口径50耗配水支管移設工事 1件 30m																							
これまでの取組内容																							
過去3年間の実績 <table><tr><td>年度</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td>延長（m）</td><td>184</td><td>46</td><td>0</td></tr></table>																年度	24	25	26	延長（m）	184	46	0
																年度	24	25	26				
					延長（m）	184	46	0															
					財源内訳	財 源 の 内 容																	
					国庫支出金																		
					県支出金																		
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		事業費															
		0		5,125		1,512		地方債															
財源内訳	特定財源	0		0		0		その他															
	一般財源	0		5,125		1,512		一般財源				1,512		5,125									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		投資		(単位：千円)																								
事項	東部地域の配水管の支障移設工事			会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	配水施設改良費		目	受託配水管改良費														
				中事業																								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎							節（細節）	金 額	前年度予算															
本工事は、他事業の施工に関連して支障となる既設配水管等の移設工事を、原因者の依頼に基づき適正かつ効率的に施工する。				原因者負担による配水管移設工事 1件 30m 1,340							工事請負費	1,340	1,199															
事業概要																												
原因者負担による配水管移設工事 1件 30m																												
これまでの取組内容																												
支障移設工事 過去3年間の実績 <table><tr><td>種類</td><td>年度</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td rowspan="2">支障移設工事</td><td>件数</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>延長</td><td>1,171</td><td>811</td><td>634</td></tr></table>				種類	年度	24	25	26	支障移設工事	件数	2	3	4	延長	1,171	811	634											
				種類	年度	24	25	26																				
				支障移設工事	件数	2	3	4																				
					延長	1,171	811	634																				
											事業費計	1,340	1,199															
							財源内訳	財 源 の 内 容																				
							国庫支出金																					
							県支出金																					
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		地方債																				
事業費		8,099		1,199		1,340		その他																				
財源内訳	特定財源	5,245		1,074		1,195		受託負担金		1,195 1,074																		
	一般財源	2,854		125		145		一般財源		145 125																		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		投資		(単位：千円)																	
事項	器具備品の購入			会計	水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費							
				中事業																	
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算							
市部局より引継ぎを受けた関係書類を整理し、業務の効率化を計るため書類整理棚を購入するものである。また、水道施設等の維持管理作業を円滑に行うため、可搬式発電機を購入するものである。				書類整理棚 可搬式発電機								1,005 194	器具備品費	1,199	2,484						
事業概要																					
書類整理棚																					
可搬式発電機 1台																					
これまでの取組内容												事業費計	1,199	2,484							
												財源内訳	財 源 の 内 容								
												国庫支出金									
												県支出金									
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）																	
事業費		956	2,484	1,199	地方債																
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他																
	一般財源	956	2,484	1,199	一般財源						1,199		2,484								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)																				
事項		都祁水道事業の企業債償還に係る経費（利息）			会計	都祁水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息									
					中事業																			
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算									
都祁簡易水道整備に係る企業債償還の利息である。					建設企業債利息 財務省財政融資資金 52 建設企業債利息 財務省財政融資資金 地方公共団体金融機構 南都銀行 41,157 6,591 1,948								建設企業債利息	52	51									
													建設企業債利息 (特会分)	49,696	58,430									
事業概要													事業費計	49,748	58,481									
都祁簡易水道事業の建設改良の財源とした企業債償還の利息である。																								
これまでの取組内容																								
企業債残高（特別会計分） 平成26年度末 3,051,186千円 平成25年度末 3,272,727千円 平成24年度末 3,439,820千円																								
													財源内訳		財 源 の 内 容									
													国庫支出金											
							26（決算）		27（予算）		28（予算案）		県支出金											
事業費		63,120		58,481		49,748		地方債																
財源内訳	特定財源	63,120		27,745		23,804		その他		他会計補助金		23,804		27,745										
	一般財源	0		30,736		25,944		一般財源				25,944		30,736										

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)									
事項		都祁水道事業の企業債償還に係る経費（元金）			会計	都祁水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金	
					中事業								
事業目的及び必要性					積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算
都祁簡易水道整備に係る企業債償還の元金である。					建設企業債元金 財務省財政融資資金 地方公共団体金融機構 南都銀行 155,838 18,847 25,826						建設企業債償還金 (特会分)	200,511	197,862
事業概要													
都祁簡易水道事業の建設改良の財源とした企業債償還の元金である。													
これまでの取組内容											事業費計	200,511	197,862
企業債残高（特別会計分） 平成26年度末 3,051,186千円 平成25年度末 3,272,727千円 平成24年度末 3,439,820千円													
							26（決算）	27（予算）	28（予算案）	財源内訳	財 源 の 内 容		
事業費		221,541	197,862	200,511	国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
財源内訳	特定財源	221,541	94,480	95,335	その他	他会計補助金						95,335	94,480
	一般財源	0	103,382	105,176	一般財源							105,176	103,382

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位：千円)																			
事項		職員の安全衛生管理経費		会計	都祁水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	総係費									
				中事業																			
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）		金 額		前年度予算							
職員の職場における安全衛生の確保を実施。（都祁水道事業会計分）				作業服								52		被服費		52		54					
事業概要																							
職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与を実施。（都祁水道事業会計）																							
これまでの取組内容																							
												事業費計		52		54							
												財源内訳		財 源 の 内 容									
												国庫支出金											
												県支出金											
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		事業費		25		54		52		地方債							
財源内訳	特定財源								その他														
	一般財源		25		54		52		一般財源						52		54						

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																			
事項		都 祁 水 道 事 業 の 職 員 給 与 費 等 人 件 費		会計	都 祁 水 道 事 業 会 計		款	水 道 事 業 会 計		項	営 業 費 用		目	総 係 費									
				中 事 業																			
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細 節)		金 額		前 年 度 予 算							
都 祁 水 道 事 業 会 計 に お い て 、 収 益 的 事 業 に 係 る 職 員 に 対 し 、 勤 労 の 対 価 として 支 出 す る 経 費 。				給料								給料		6,657		12,381							
				一般職給																			
				手当														手当		5,572		9,440	
				管理職手当																			
				扶養手当																			
				地域手当																			
				住居手当																			
				通勤手当																			
				特殊勤務手当																			
				時間外勤務手当																			
期末手当(賞与引当金を含む。)																							
事業概要				勤勉手当(賞与引当金を含む。)								法定福利費		2,527		4,345							
				管理職員特別勤務手当																			
				児童手当																			
				法定福利費																			
				共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金																			
これまでの取組内容				財 源 の 内 容								事業費計		14,756		26,166							
一般職																							
H25. 4～H25. 6 給料月額2%～5%減額、期末勤勉手当2%～5%減額																							
H25. 7～H26. 3 給料月額3. 77%～10%減額、期末勤勉手当6. 65%～7. 92%減額																							
管理職手当4. 99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額																							
H26～H27 給料月額2%～6%減額																							
H25 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止																							
H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充																							
賞与引当金の計上開始																							
H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し																							
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		県支出金															
事業費		24,942		26,166		14,756		地方債															
財 源 内 訳	特定財源								その他														
	一般財源		24,942		26,166		14,756		一般財源				14,756		26,166								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		資産管理業務経費		会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	総係費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算	
資産の維持管理を目的とするもの。				水道施設等に係る賠償責任保険 建物総合損害保険共済 (市有物件)								291 124	保険料	415	338
事業概要															
固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求等															
これまでの取組内容												事業費計	415	338	
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容									
					国庫支出金										
					県支出金										
事業費		297	338	415	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	297	338	415	一般財源							415	338		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		減価償却費		会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	減価償却費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細 節)	金 額	前年度予算	
事業運営に伴い取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。				建物		11,712		有形固定		243,209	254,579				
				構築物		147,132		資産減価							
				機械及び装置		84,365		償却費							
				ダム使用权				無形固定		32,467	32,467				
				布目ダム (一次精算)		13,262		資産減価							
				布目ダム (二次精算)		2,015		償却費							
				水利権											
				上津ダム水利権		17,190									
事業概要															
地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。															
これまでの取組内容															
												事業費計	275,676	287,046	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債										
事業費		298,809	287,046	275,676	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	298,809	287,046	275,676										275,676	287,046

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		資産減耗費		会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	資産減耗費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算	
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの。				有形固定資産除却 機械及び装置 <											

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																		
事項		一時借入金利息		会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息								
				中事業																		
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)		金 額		前年度予算						
一時的な資金不足に備えて借入れを行う場合の利息				一時借入金利息								1		一時借入金利息		1		0				
事業概要																						
これまでの取組内容																						
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		財源内訳		財 源 の 内 容												
事業費		0		0		1		国庫支出金														
								県支出金														
								地方債														
財源内訳	特定財源								その他													
	一般財源		0		0		1		一般財源										1		0	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																							
事項		水道事業会計からの長期借入金利息		会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息													
				中事業																							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算											
水道事業会計からの長期借入金に対して利息を支払うもの。				水道事業会計長期借入金利息										120	他会計借入金利息	120	160										
														事業概要													
														これまでの取組内容													
														事業費計	120	160											
				財源内訳	財 源 の 内 容																						
				国庫支出金																							
				県支出金																							
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債																						
事業費		80	160	120	その他																						
財源内訳	特定財源				一般財源																						
	一般財源	80	160	120												120	160										

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																							
事項		消費税及び地方消費税			会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	消費税及び地方消費税												
					中事業																						
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算										
企業活動に伴う消費税及び地方消費税を納付するもの。					消費税及び地方消費税										10,000	消費税及び地方消費税	10,000	13,846									
事業概要																											
これまでの取組内容																											
					財源内訳	財 源 の 内 容																					
					国庫支出金																						
					県支出金																						
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		地方債																			
事業費		6,644		13,846		10,000		その他																			
財源内訳	特定財源							一般財源																			
	一般財源	6,644		13,846		10,000													10,000	13,846							

課名	企業局經理課
----	--------

— 92 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)												
事項		計量法に基づく水道メータの取替に要する経費			会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	給水費	
					中事業											
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算	
水道料金収入のもととなる使用量は水道メータにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法に基づきメータの取り替えを行っている。					メータパッキン								17	備 消 品 費	17	10
					メータ取替付帯工事								330	委 託 料	330	50
					メータ取替にかかる支給材料								70	材 料 費	70	30
					取替メータ 638個								1,685	取 替 費	1,685	90
事業概要																
計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメータの取替を行っている。																
これまでの取組内容																
取替計画に基づき、順次検定合格したメータに取替を行っている。																
取替実績 平成26年度 812件																
													事業費計	2,102	180	
					財源内訳	財 源 の 内 容										
					国庫支出金											
					県支出金											
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)										
事業費		2,420		180		2,102		地方債								
財源内訳	特定財源							その他								
	一般財源	2,420		180		2,102		一般財源				2,102 180				

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		水道料金の請求・徴収にかかる経費		会計	都祁水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	業務費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営基盤をなす水道料金収入のための請求・収納等に必要な用紙の印刷や納付書の郵送、また水道事業会計で一括処理している業務のうち都効地区相当分にかかる負担金である。				工事及び維持管理用品								10	備消耗費	10	
				使用水量お知らせ用紙								30	印刷製本費	30	30
				後納郵便料金								96	通信運搬費	96	96
				水道事業会計への負担金								3,542	負担金	3,542	2,815
事業概要															
水道メータの計量を行い、料金計算及び請求・徴収を行う。															
これまでの取組内容															
												事業費計	3,678	2,941	
				財源内訳								財 源 の 内 容			
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債										
事業費		84	2,941	3,678	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	84	2,941	3,678							3,678	2,941			

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

— 95 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		新規メータ購入にかかる経費		会計	都 都 水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費					
				中事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)		金 額		前年度予算			
給水及び給水装置工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し新規メータを貸与する。				新規メータ 6個								28		量水器費		28		45	
事業概要																			
新規水道メータの購入。																			
これまでの取組内容																			
平成26年度 4個																			
												事業費計		28		45			
				財源内訳		財 源 の 内 容													
				国庫支出金															
				県支出金															
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		事業費				9		45		28			
財源内訳	特定財源								地方債										
	一般財源		9		45		28		一般財源				28		45				

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局給水課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																		
事項		過年度手数料の還付		会計	都 都 水道事業会計		款	水道事業費用		項	特別損失		目	過年度損益修正損								
				中事業																		
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)		金 額		前年度予算						
過年度分の設計審査・工事検査手数料の還付業務				手数料等の過年度還付金								4		過年度修正損		4		4				
事業概要																						
これまでの取組内容												事業費計		4		4						
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		財源内訳		財 源 の 内 容												
事業費		0		4		4		国庫支出金														
								県支出金														
								地方債														
財源内訳	特定財源								その他													
	一般財源		0		4		4		一般財源										4		4	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局浄水課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)							
事項	水質検査	会計	都 都 水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
・安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 ・水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。		水源等水質検査料 940						委託料	3,305	3,195	
		給水栓水水質検査料 1,469									
		農業全項目測定委託 756									
		水質モニター(給水栓毎日検査)委託 2人 140									
事業概要											
・水源である河川から浄水処理工程、さらに市内給水栓に至るまでを対象に水道法に基づく水質基準項目(51項目)をはじめ水質管理目標設定項目(24項目)等について水質検査を実施する。											
これまでの取組内容											
・水源から浄水処理工程、さらに市内給水栓に至るまでの水質検査を実施している。											
	26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容						
事業費	3,218	3,195	3,305	国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	3,218	3,195	3,305	一般財源					3,305	3,195

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		既存		(単位：千円)									
事項		都祁水道施設等の維持管理		会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
都祁水道事業は、3つの簡易水道事業を統合し上水道化され、平成25年4月に地方公営企業法を適用し水道局(現企業局)へ移管された。今後、経済性を発揮しながら安全で安心した水道運営を図る。				軽油			6	燃料費	6		6		
				水道施設電気料金			589	光熱水費	589		667		
				テレメータ専用回線使用料 電話料金等			3,638 160	通信運搬費	3,798		3,734		
				水道施設点検維持管理業務委託 自家用電気工作物保守点検管理委託 消防用設備点検業務委託 水道施設草刈委託			10,979 1,018 50 1,278	委託料	13,325		13,541		
				テレメータケーブル共架料(22本)			10	賃借料	10		10		
				水道施設機器修繕 定流量式水位調整弁等分解修理			1,478 535	修繕費	2,013		1,981		
				水道施設動力費			56,021	動力費	56,021		59,743		
				薬品費(次亜塩素酸ナトリウム、凝集剤) 水質自動測定器用薬品			3,868 16	薬品費	3,884		4,436		
				水道施設機器材料費			952	材料費	952		850		
				布目ダム管理費負担金 上津ダム管理費負担金			11,807 588	負担金	12,395		12,210		
事業概要										事業費計	92,993	97,178	
これまでの取組内容				財 源 の 内 容									
より経済的な運営を図るため、問題点を抽出中である。本年度は発生主義による水道施設機器修繕及び機器材料を購入して直営修繕することによりコスト縮減化を図る。今後も効率的な運用のために検討を続ける。				財源内訳									
				国庫支出金									
				県支出金									
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債								
事業費		84,598	97,178	92,993	その他								
財源内訳	特定財源	0	0	0	一般財源								
	一般財源	84,598	97,178	92,993			92,993	97,178					

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分	既存	(単位：千円)																		
事項	都 祁 地 域 の 漏 水 修 繕 工 事	会計	都 祁 水 道 事 業 会 計	款	水 道 事 業 費 用	項	営 業 費 用	目	配 水 費											
		中 事 業																		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算										
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼすことになる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。		給配水管等修繕工事 10件						1,320	委託料	1,320	1,268									
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事						270	路面復旧費	270	275									
		修繕用材料						76	材料費	76	76									
事業概要																				
給配水管等修繕工事 10件 給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事																				
これまでの取組内容																				
過去 1 年間の実績 <table><tr><td>種類</td><td>年度</td><td>26</td></tr><tr><td>給配水管等修繕工事</td><td>件数(件)</td><td>9</td></tr><tr><td>給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事</td><td>件数(箇所)</td><td>0</td></tr></table>		種類	年度	26	給配水管等修繕工事	件数(件)	9	給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	0										
		種類	年度	26																
		給配水管等修繕工事	件数(件)	9																
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	0																
								事業費計		1,666	1,619									
財源内訳	財 源 の 内 容																			
国庫支出金																				
県支出金																				
	26（決算）	27（予算）	28（予算案）	事業費																
	4,359	1,619	1,666	地方債																
財源内訳	特定財源	0	0	その他																
	一般財源	4,359	1,619	一般財源	1,666 1,619															

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		既存		(単位：千円)																
事項		都 祁地域の消火栓等の維持補修			会計	都 祁水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	受託工事費					
					中事業															
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算					
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。					消火栓整備工事 1箇所								254	委託料	254	254				
事業概要																				
消火栓整備工事 1 箇所																				
これまでの取組内容																				
消火栓整備工事 <table><tr><td>年度</td><td>26</td></tr><tr><td>修繕箇所数</td><td>2箇所</td></tr></table>					年度	26	修繕箇所数	2箇所									事業費計	254	254	
					年度	26														
					修繕箇所数	2箇所														
					財源内訳		財 源 の 内 容													
国庫支出金																				
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		県支出金												
事業費		645		254		254		地方債												
財源内訳	特定財源	645		254		254		その他		受託工事収益		254		254						
	一般財源	0		0		0		一般財源				0		0						

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		既存		(単位：千円)																			
事項		課事務経費			会計	都 祁 水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	総係費								
					中事業																		
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算								
都 祁 水道事業における維持管理運營業務に係る経費である。					普通旅費								4	旅費	4	3							
					事務用備消耗品費等								82	備 消 品 費	82	89							
					電話料金								150	通信運搬費	150	149							
					検便手数料								7	厚生費	7	7							
事業概要																							
これまでの取組内容													事業費計	243	248								
													財源内訳	財 源 の 内 容									
													国庫支出金										
													県支出金										
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		地方債															
事業費		210		248		243		その他															
財源内訳	特定財源	0		0		0		一般財源															
	一般財源	210		248		243				243 248													

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		投資		(単位：千円)																			
事項	都 郡 地 域 の 配 水 管 の 更 新 ・ 整 備 (移 設 工 事)			会計	都 郡 水 道 事 業 会 計		款	資 本 的 支 出		項	配 水 施 設 改 良 費		目	配 水 施 設 改 良 費									
				中事業																			
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算							
配水管の更新・整備は、老朽化した配水管を道路工事に併せて更新・整備することにより、出水不良と漏水の防止、ならびに管路の耐震化を図るものである。また、民有地に埋設されている配水管を公道へ移設することにより、事故時の対応など維持管理の効率化を図るものである。				口径100耗配水支管移設工事 1件 25m										2,841	工事請負費	10,795							
				口径150耗配水支管移設工事 1件 26m										7,954									
事業概要																							
口径100耗配水支管移設工事 1件 25m 口径150耗配水支管移設工事 1件 26m																							
これまでの取組内容																							
過去2年間の実績 <table><tr><td>年度</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td>延長（m）</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>				年度	25	26	延長（m）	0	0														
				年度	25	26																	
				延長（m）	0	0																	
														事業費計	10,795								
財源内訳										財 源 の 内 容													
				国庫支出金																			
				県支出金																			
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		事業費				0		0		10,795		地方債	企業債			10,700	
財源内訳	特定財源		0		0		10,700		その他														
	一般財源		0		0		95		一般財源						95								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		投資		(単位：千円)																		
事項		水道施設機器類の購入		会計	都 都 水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費								
				中事業																		
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算								
更新計画に基づき、故障しているものや設置からの経過年数の長いものから順に、直営にて更新するものである。				投込式水位計								756	機械及び装置費	756	0							
事業概要																						
投込式水位計 1台																						
これまでの取組内容																						
												事業費計	756	0								
												財源内訳	財 源 の 内 容									
												国庫支出金										
												県支出金										
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	事業費		0	0	756	地方債												
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他																	
	一般財源	0	0	756	一般財源					756	0											

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)																			
事項		月ヶ瀬簡易水道事業の企業債償還に係る経費（利息）				会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息							
						中事業																	
事業目的及び必要性						積 算 基 礎										節（細節）		金 額		前年度予算			
月ヶ瀬簡易水道整備に係る企業債償還の利息である。						建設企業債利息 財務省財政融資資金										19		建設企業債利息		19		0	
						建設企業債利息 財務省財政融資資金 地方公共団体金融機構 南都銀行										4,114 1,763 95		建設企業債利息 (特会分)		5,972		6,393	
事業概要																							
月ヶ瀬簡易水道事業の建設改良の財源とした企業債償還の利息である。																							
これまでの取組内容																							
企業債残高（特別会計分） 平成26年度末 336,328千円 平成25年度末 355,350千円 平成24年度末 374,012千円																事業費計		5,991		6,393			
						財源内訳		財 源 の 内 容															
						国庫支出金																	
						県支出金																	
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		地方債															
事業費		6,806		6,393		5,991		その他															
財源内訳	特定財源	6,806		3,287		3,080		他会計補助金												3,080		3,287	
	一般財源	0		3,106		2,911		一般財源												2,911		3,106	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	月ヶ瀬簡易水道事業の企業債償還に係る経費（元金）			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算	
月ヶ瀬簡易水道整備に係る企業債償還の元金である。				建設企業債元金 財務省財政融資資金 地方公共団体金融機構 南都銀行 13,640 3,289 1,456						建設企業債償還金 (特会分)	18,385	17,359	
事業概要													
建設改良事業の財源とした企業債の償還元金である。													
これまでの取組内容													
企業債残高（特別会計分） 平成26年度末 336,328千円 平成25年度末 355,350千円 平成24年度末 374,012千円													
										事業費計	18,385	17,359	
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）									
事業費		19,023	17,359	18,385	地方債								
財源内訳	特定財源	19,023	8,820	9,356	その他	他会計補助金						9,356	8,820
	一般財源	0	8,539	9,029	一般財源							9,029	8,539

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		月ヶ瀬簡易水道事業の職員給与費等入件費		会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業費用		目	総係費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算			
月ヶ瀬簡易水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。				給料								給料		4,631	4,539		
				一般職給				4,631						手当		4,244	3,676
				手当													
				管理職手当				0									
				扶養手当				330									
				地域手当				497									
				住居手当				324									
				通勤手当				324									
				特殊勤務手当				0									
				時間外勤務手当				655									
事業概要				期末手当(賞与引当金を含む。)				1,296									
				勤勉手当(賞与引当金を含む。)				818									
				管理職員特別勤務手当				0									
				児童手当				0									
				法定福利費								法定福利費		1,919	1,610		
				共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金				1,919									
これまでの取組内容												事業費計	10,794	9,825			
一般職 H25.4～H25.6 給料月額2%～5%減額、期末勤勉手当2%～5%減額 H25.7～H26.3 給料月額3.77%～10%減額、期末勤勉手当6.65%～7.92%減額 管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額 H26～H27 給料月額2%～6%減額 H25 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 賞与引当金の計上開始 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し				財源内訳		財 源 の 内 容											
				国庫支出金													
				県支出金													
				地方債													
事業費		9,382	9,825	10,794													
財源内訳	特定財源	20			その他												
	一般財源	9,362	9,825	10,794	一般会計補助金												
													10,794	9,825			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		資産管理業務経費		会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業費用		目	総係費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
資産の維持管理を目的とするもの。				水道施設等に係る賠償責任保険 建物総合損害保険共済(市有物件)								43	保険料	97	93
												54			
事業概要															
固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求等															
これまでの取組内容															
												事業費計	97	93	
				財源内訳		財 源 の 内 容									
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		地方債							
事業費		86		93		97		その他							
財源内訳	特定財源							一般財源							
	一般財源	86		93		97						97		93	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	減価償却費			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	減価償却費		
				中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
事業運営に伴い取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。					建物 構築物 機械及び装置					3,576 47,356 25,436	有形固定 資産減価 償却費	76,368	105,363
					水利権 上津ダム水利権					14,634	無形固定 資産減価 償却費	14,634	14,634
事業概要													
地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。													
これまでの取組内容										事業費計	91,002	119,997	
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容							
					国庫支出金								
					県支出金								
事業費		151,143	119,997	91,002	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	151,143	119,997	91,002	一般財源						91,002	119,997	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	資産減耗費	会計	月々瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	資産減耗費		
中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの。		有形固定資産除却 構築物 機械及び装置						固定資産 除却費	162	0	
事業概要											
これまでの取組内容											
								事業費計	162	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)							
事業費		6	0	162	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	6	0	162	一般財源				162	0	

課名	企業局經理課
----	--------

— 111 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																						
事項		消費税及び地方消費税		会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業外費用		目	消費税及び地方消費税												
				中事業																						
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算										
企業活動に伴う消費税及び地方消費税を納付するもの。				消費税及び地方消費税										1,500	消費税及び地方消費税	1,500	2,240									
事業概要																										
これまでの取組内容																										
														事業費計	1,500	2,240										
				財源内訳	財 源 の 内 容																					
				国庫支出金																						
				県支出金																						
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債																					
事業費		0	2,240	1,500	その他																					
財源内訳	特定財源				一般財源																					
	一般財源	0	2,240	1,500												1,500	2,240									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		その他特別損失			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	特別損失	目	その他特別損失							
					中事業														
事業目的及び必要性					積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算						
除却に伴う資産の減少分を費用計上するもの。					資産の除却に伴うもの						8,960	その他特別損失	8,960	0					
											事業概要								
											これまでの取組内容								
											事業費計	8,960	0						
											財源内訳	財 源 の 内 容							
											国庫支出金								
											県支出金								
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債														
事業費		0	0	8,960	その他														
財源内訳	特定財源				一般財源							8,960	0						
	一般財源	0	0	8,960															

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)										
事項		計量法に基づく水道メータの取替に要する経費				会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	給水費	
						中事業								
事業目的及び必要性						積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
水道料金収入のもととなる使用量は水道メータにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法に基づきメータの取り替えを行っている。						メータパッキン					10	備用品費	10	10
						メータ取替付帯工事					190	委託料	190	182
						メータ取替にかかる支給材料					44	材料費	44	40
						取替メータ 49個					173	取替費	173	301
事業概要														
計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメータの取替を行っている。														
これまでの取組内容														
取替実績 平成26年度 61件														
						事業費計					417	533		
						財源内訳	財 源 の 内 容							
						国庫支出金								
						県支出金								
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)								
事業費		181		533		417		地方債						
財源内訳	特定財源							その他						
	一般財源	181		533		417		一般財源					417	533

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業費用		目	業務費		
					中事業												
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営基盤をなす水道料金収入のための請求・収納等に必要な用紙の印刷や納付書の郵送、また水道事業会計で一括処理している業務のうち月ヶ瀬地区相当分にかかる負担金である。					工事及び維持管理用品							8	備消品費	8	0		
					使用水量お知らせ用紙							10	印刷製本費	10	10		
					後納郵便料金							24	通信運搬費	24	24		
					水道事業会計への負担金							1,007	負担金	1,007	564		
事業概要																	
水道メータの計量を行い、料金計算及び請求・徴収を行う。																	
これまでの取組内容																	
															事業費計	1,049	598
					財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)											
事業費		1,286		598		1,049		地方債									
財源内訳	特定財源							その他									
	一般財源	1,286		598		1,049		一般財源				1,049		598			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)												
事項		漏水等による水道料金の還付に伴う経費		会計	月々瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	特別損失		目	過年度損益修正損		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算		
規定に基づく漏水量減免のうち、過年度分の水道料金の還付にそなえるもの。				地下破裂等による水道料金の減額等								50	過年度損益修正損	50	50	
事業概要																
使用者の善良な管理にもかかわらず、メータの宅内側の給水装置の地下破裂等により漏水があった使用者に限り規定に基づき漏水量を減免している。宅内の給水装置は使用者のものであり、管理は使用者が行うべきものであることから使用者からの減免申請により給水装置修繕報告書を確認、修理完了したものについて減免の対応をしている。																
これまでの取組内容																
平成26年度 5件 10,000円																
												事業費計	50	50		
				財源内訳								財 源 の 内 容				
				国庫支出金												
				県支出金												
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		事業費								
		10		50		50		地方債								
財源内訳	特定財源								その他							
	一般財源		10		50		50		一般財源				50		50	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		新規メータ購入にかかる経費		会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算	
給水及び給水装置工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し新規メータを貸与する。				新規メータ 3個 9								量水器費	9	14	
事業概要															
新規水道メータの購入。															
これまでの取組内容												事業費計	9	14	
平成26年度 1個															
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容									
事業費		3	14	9	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	3	14	9	一般財源							9	14		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局給水課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		過年度手数料の還付		会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	特別損失		目	過年度損益修正損			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算	
過年度分の設計審査・工事検査手数料の還付業務				手数料等の過年度還付金										4	過年度修正損	4	4
事業概要																	
これまでの取組内容																	
														事業費計	4	4	
				財源内訳	財 源 の 内 容												
				国庫支出金													
				県支出金													
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)											
事業費		0		4		4		地方債									
財源内訳	特定財源							その他									
	一般財源	0		4		4		一般財源				4		4			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局浄水課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	水質検査			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
・安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 ・水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。				水源水質検査料216 給水栓水水質検査料1,566 水質モニター(給水栓毎日検査)委託 4人280						委託料	2,062	2,062	
事業概要													
・水源である河川及び市内給水栓を対象に水道法に基づく水質基準項目(51項目)等について水質検査を実施する。													
これまでの取組内容										事業費計	2,062	2,062	
・市内給水栓等の水質検査を実施している。													
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容							
					国庫支出金								
					県支出金								
事業費		1,998	2,062	2,062	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	1,998	2,062	2,062	一般財源						2,062	2,062	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		既存		(単位：千円)									
事項		月ヶ瀬簡易水道施設等の維持管理			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費	
					中事業								
事業目的及び必要性					積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
月ヶ瀬簡易水道事業は、平成２５年４月に水道局（現企業局）へ移管され、地方公営企業法を適用した。今後は、経済性を発揮しながら安全で安心した水道運営を図る。 安全で安心な水を市民に供給するために必要となる浄水処理施設運転に係る費用、水道施設の維持管理費用、上津ダム管理費負担金である。 これまでの取組内容 より経済的な運営を図るため、移管された施設や運営状況の現状把握・問題点を抽出中である。配水区の見直しにより、ろ過能力の低い尾山浄水場を休止し、長引配水区からの配水に切り替え運用中である。					残塩チェッカー					72	備消品費	72	39
					軽油					6	燃料費	6	6
					簡易水道施設電気料金					1,563	光熱水費	1,563	1,639
					テレメータ専用回線使用料等					682	通信運搬費	682	671
					簡易水道施設点検維持管理業務委託					8,260	委託料	9,309	9,573
					自家用電気工作物保守点検管理委託					85			
					簡易水道施設草刈委託					737			
					減圧弁点検委託					227	賃借料	27	27
					関電柱共架料金（81本）					27			
					簡易水道施設機器修繕					5,515			
					減圧弁分解修理					516			
					簡易水道施設動力費					6,722	動力費	6,722	7,420
					薬品費（次亜塩素酸ナトリウム、凝集剤等）					2,428	薬品費	2,428	3,169
					簡易水道施設機器材料費					446	材料費	446	446
					上津ダム管理費負担金					128	負担金	128	136
											事業費計	27,414	28,317
					財源内訳	財 源 の 内 容							
					国庫支出金								
					県支出金								
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債								
事業費		23,666	28,317	27,414	その他								
財源内訳	特定財源	0	0	0	一般財源							27,414	28,317
	一般財源	23,666	28,317	27,414									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		既存		(単位：千円)													
事項	月ヶ瀬地域の漏水修繕工事			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業費用		目	配水費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算			
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼすことになる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。				給配水管等修繕工事 14件								1,558	委託料	1,558	1,805		
				給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事								270	路面復旧費	270	275		
				修繕用材料								93	材料費	93	93		
事業概要																	
給配水管等修繕工事 14件																	
給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事																	
これまでの取組内容																	
過去 1 年間の実績																	
<table><tr><td>種類</td><td>年度</td><td>26</td></tr><tr><td>給配水管等修繕工事</td><td>件数(件)</td><td>3</td></tr><tr><td>給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事</td><td>件数(箇所)</td><td>1</td></tr></table>																種類	年度
種類	年度	26															
給配水管等修繕工事	件数(件)	3															
給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	1															
				財源内訳	財 源 の 内 容												
				国庫支出金													
				県支出金													
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債												
事業費		316	2,173	1,921	その他												
財源内訳	特定財源	0	0	0	一般財源									1,921	2,173		
	一般財源	316	2,173	1,921													

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		既存		(単位：千円)																
事項		月ヶ瀬地域の消火栓等の維持補修		会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業費用		目	受託工事費						
				中事業																
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算						
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。				消火栓整備工事 1箇所								254	委託料	254	254					
事業概要																				
消火栓整備工事 1箇所																				
これまでの取組内容																				
消火栓整備工事 <table><tr><td>年度</td><td>26</td></tr><tr><td>修繕箇所数</td><td>0箇所</td></tr></table>				年度	26	修繕箇所数	0箇所											事業費計	254	254
				年度	26															
				修繕箇所数	0箇所															
				財源内訳	財 源 の 内 容															
国庫支出金																				
	26（決算）	27（予算）	28（予算案）	県支出金																
事業費		0	254	254	地方債															
財源内訳	特定財源	0	254	254	その他	受託工事収益										254	254			
	一般財源	0	0	0	一般財源											0	0			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分	既存	(単位：千円)									
事項	課事務経費	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算	
月ヶ瀬簡易水道事業における維持管理運営業務に係る経費である。		普通旅費						4 旅費	4	47	
		事務用備消耗品費等						30 備消耗品費	30	30	
		電話料金						53 通信運搬費	53	48	
		検便手数料						3 厚生費	3	3	
		奈良県簡易水道協会負担金						15 負担金	32	15	
		月ヶ瀬行政センター庁舎使用に係る負担金						17			
事業概要											
これまでの取組内容											
								事業費計	122	143	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）							
事業費		122	143	122	地方債						
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他						
	一般財源	122	143	122	一般財源						122 143

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		投資		(単位：千円)												
事項	簡易水道施設機器類の購入			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算		
桃香野浄水場の次亜注入ポンプは2台交互運転しているうちの1台が故障しており購入するもので、経費削減を図るため設置作業等は直営にて実施する。また、各配水池には濁度計が未設置で配水池内の濁度監視ができない状況であり、水質確認を行うことで水質管理の安定化・効率化を図るため購入するものである。				桃香野浄水場次亜注入ポンプ								763	機械及び装置費	763	0	
				ポータブル水質計								443	器具備品費	443	0	
事業概要																
桃香野浄水場次亜注入ポンプ 1台 ポータブル水質計 1台																
これまでの取組内容												事業費計	1,206	0		
				財源内訳	財 源 の 内 容											
				国庫支出金												
				県支出金												
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）												
事業費		0	0	1,206	地方債											
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他											
	一般財源	0	0	1,206	一般財源						1,206		0			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)											
事項	情報管理システムの運用等に係る経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	総係費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
業務の迅速な処理と事務の効率化を図るため、情報管理システムの運用を行うと共に、市全体の施策に合わせてＩＴガバナンスの推進・維持を行っている。 また、下水道事業についての情報提供を積極的に行い、より円滑な事業運営を実現していく。				ウイルス駆除ソフト（ライセンス更新）								139	備消品費	183	268
				維持管理用品								44			
				パンフレット								152	印刷製本費	152	0
				情報通信回線サービス（青山清水園）								260	通信運搬費	260	0
				パンフレットデザイン委託								205	委託料	205	616
				企業会計用システム用パソコン・プリンター式								90	賃借料	3,140	2,998
				企業会計システム用ルータ								347			
				企業局情報系パソコン								1,831			
				市情報系システム利用料金一式								118			
				セキュリティ関連システムの賃貸借及び保守								316			
上下水道料金オンラインシステム、企業会計システム、固定資産管理システム、職員認証基盤システム、事務用パソコン・ネットワーク機器等を運用している。 積極的な情報提供として広報紙を発行しており、今後は企業局ホームページに下水道事業のコンテンツを追加していく。				職員認証基盤システム								212			
				企業局イントラネット接続機器一式（青山清水園）								226			
				固定資産システム保守委託費用								130	負担金	1,591	1,413
				新公営企業会計システム保守委託費用								654			
				その他下水道会計負担金								807			
これまでの取組内容												事業費計	5,531	5,295	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債										
事業費		189	5,295	5,531	その他										
財源内訳	特定財源	0	0	0	一般財源										
	一般財源	189	5,295	5,531										5,531	5,295

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		企業債償還に係る経費（利息）			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息		
					中事業												
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算		
下水道事業の企業債償還の利息である。					公共下水道事業建設企業債利息 公共建設企業利息								建設企業債利息	624,493	705,247		
					農業集落排水事業建設企業債利息 農集建設企業債利息												
					公共下水道事業資本費平準化債利息 公共資本費平準化債利息								資本費平準化債	123,809	129,113		
					農業集落排水事業資本費平準化債利息 農集資本費平準化債利息												
事業概要																	
下水道事業の建設改良の財源とした企業債及び資本費平準化債償還の利息である。																	
これまでの取組内容																	
企業債残高 平成26年度末 48,447,178千円 平成25年度末 50,003,406千円													事業費計	748,302	834,360		
					財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		地方債									
事業費		917,786		834,360		748,302											
財源内訳	特定財源	0		190,918		248,429		その他	他会計補助金		248,429		190,918				
	一般財源	917,786		643,442		499,873		一般財源			499,873		643,442				

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)																		
事項		予備費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	予備費		目	予備費							
					中事業																	
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算							
予見できない支出に充てるための経費					予備費(下水道事業費用)								5,000	予備費	5,000	5,000						
													事業概要									
													予算編成時において予測ができない経費の支出または予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。									
これまでの取組内容																						
													事業費計		5,000		5,000					
													財源内訳		財 源 の 内 容							
													国庫支出金									
					県支出金																	
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		地方債														
事業費		0		5,000		5,000		その他														
財源内訳	特定財源	0		0		0		一般財源														
	一般財源	0		5,000		5,000		一般財源							5,000 5,000							

課名	企業局経営管理課
----	----------

— 128 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経営管理課
----	----------

区分		既存		(単位:千円)										
事項		企業債償還に係る経費（元金）				会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金	
						中事業								
事業目的及び必要性						積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算	
下水道事業の企業債償還の元金である。						公共下水道事業建設企業債償還金 公共建設企業債償還金					2,787,406	建設企業債償還金	2,979,607	3,021,838
						農業集落排水事業建設企業債償還金 農集建設企業債償還金					192,201			
						公共下水道事業資本費平準化債償還金 公共資本費平準化債償還金					453,693	資本費平準化債償還金	467,329	397,112
						農業集落排水事業資本費平準化債償還金 農集資本費平準化債償還金					13,636			
事業概要														
下水道事業の建設改良の財源とした企業債及び資本費平準化債償還の元金である。														
これまでの取組内容														
企業債残高 平成26年度末 48,447,178千円 平成25年度末 50,003,406千円														
											事業費計	3,446,936	3,418,950	
						財源内訳	財 源 の 内 容							
						国庫支出金								
						県支出金								
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）		地方債								
事業費		3,381,529	3,418,950	3,446,936		その他								
財源内訳	特定財源	0	1,386,081	1,392,589	他会計補助金						1,392,589	1,386,081		
	一般財源	3,381,529	2,032,869	2,054,347	一般財源						2,054,347	2,032,869		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分	既存
----	----

(単位：千円)

事項				下水道の事務経費及び職員の安全衛生管理、福利厚生経費				会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
				中事業													
事業目的及び必要性								積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
下水道の事務経費及び職員の安全衛生管理、福利厚生経費								【事務経費】									
								コピー用紙					280	備 消 品 費	280	281	
								印刷事務用					21	印刷製本費	21	21	
								【安全衛生管理等】									
								作業服・防寒服					1,070	被服費	1,070	1,014	
								メンタルヘルスチェック事業委託					52	委託料	52	46	
								定期健康診断等					434	厚生費	732	791	
								職員の健康診断等助成金					298				
事業概要																	
職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与や産業医の助言、指導を実施する。また労働安全衛生法第66条等に基づき、定期健康診断をはじめ、各種健康診断を実施する。																	
これまでの取組内容																	
職員のメンタルヘルスケアへの気づきを促すため、メンタルヘルスチェック事業を行っている。 また、下記の健康診断を実施している。 定期健康診断 V D T 従事職員特別健康診断 腰部及び頸肩腕健康診断													事業費計	2,155	2,153		
								財源内訳					財 源 の 内 容				
								国庫支出金									
								県支出金									
								地方債									
		26（決算）		27（予算）		28（予算案）		財源内訳									
事業費		1,512		2,153		2,155		その他									
財源内訳	特定財源							一般財源									
	一般財源	1,512		2,153		2,155				2,155 2,153							

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)													
事項	下水道事業の職員給与費等人件費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項			目				
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算			
下水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。				給料								給料	106,033	115, 229			
				一般職給													
				手当											手当	81,767	90, 144
				管理職手当													
				扶養手当													
				地域手当													
				住居手当													
				通勤手当													
				特殊勤務手当													
				時間外勤務手当													
期末手当(賞与引当金を含む。)																	
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費 ・その他(児童手当、退職給付費)				17,377								法定福利費	41,029	39, 381			
				勤勉手当(賞与引当金を含む。)													
				管理職員特別勤務手当													
				児童手当													
				法定福利費													
				共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金													
				退職給付費(退職給付引当金を含む。)													
				13,814													
				41,029													
				13,814													
これまでの取組内容												事業費計	242, 643	348, 709			
一般職																	
H26～H27 給料月額2%～6%減額																	
H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 退職給付引当金及び賞与引当金の計上開始 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し																	
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
事業費		292, 709	348, 709	242, 643	地方債												
財源内訳	特定財源	46, 897	171, 868	24, 300	その他	他会計補助金							24, 300	171, 868			
	一般財源	245, 812	176, 841	218, 343	一般財源								218, 343	176, 841			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局総務課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		下水道事業の職員給与費等人件費		会計	下水道事業会計		款	資本的支出		項			目		
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
下水道事業会計において、投資的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。				給料								給料	39,824	48,053	
				一般職給											
				手当											手当
				管理職手当											
				扶養手当											
				地域手当											
				住居手当											
				通勤手当											
				特殊勤務手当											
				時間外勤務手当											
事業概要				期末手当(賞与引当金を含む。)								法定福利費	15,351	16,863	
				勤勉手当(賞与引当金を含む。)											
				管理職員特別勤務手当											
				法定福利費											
				共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金											
これまでの取組内容												事業費計	87,307	102,537	
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳		財 源 の 内 容								
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
					他会計補助金										
					一般財源										

課名	企業局經理課
----	--------

— 133 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	企業局庁舎管理業務経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
局庁舎及び公用車、その他資産の維持管理に必要な費用である。				本局電話代 (4 台 ・ 2 回線)						232	通信運搬費	232	403
				副安全運転管理者更新に伴う運転記録証明書発行手数料 (1人)						2	手数料	2	2
				奈良県安全運転管理者協会年会費						7	負担金	7	7
				下水道賠償責任保険 (公共)						659	保険料	1,593	1,435
				下水道賠償責任保険 (農集)						83			
				建物総合損害共済保険 (市有物件) (公共)						504			
				建物総合損害共済保険 (市有物件) (農集)						81			
				自動車損害賠償責任保険 (6 台)						133			
自動車損害共済 (市有物件) (7 台)						133							
事業概要				自動車重量税 (7 台)						183	租税公課費	183	198
これまでの取組内容										事業費計	2,017	2,045	
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債								
事業費		1,921	2,045	2,017	その他								
財源内訳	特定財源				一般財源							2,017	2,045
	一般財源	1,921	2,045	2,017									

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)														
事項		減価償却費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	減価償却費						
					中事業													
事業目的及び必要性					積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算					
事業運営に伴い取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。					有形固定資産減価償却						有形固定資産減価償却費	3,724,115	3,869,649					
					公共下水道事業													
					建物													
					構築物													
事業概要					機械及び装置						無形固定資産減価償却費	224,532	221,866					
					車両運搬具													
					器具備品													
					特定環境保全													
地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。					建物						事業費計	3,948,647	4,091,515					
					構築物													
					機械及び装置													
					農業集落排水事業													
					これまでの取組内容					建物						財 源 の 内 容		
										構築物								
										機械及び装置								
										無形固定資産減価償却								
										公共下水道事業						国庫支出金		
										施設利用権								
リース資産																		
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		県支出金										
事業費		4,035,802		4,091,515		3,948,647		地方債										
財源内訳	特定財源							その他										
	一般財源	4,035,802		4,091,515		3,948,647		一般財源		3,948,647		4,091,515						

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分	既存
----	----

(単位:千円)

事項		資産減耗費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	資産減耗費	
					中事業								
事業目的及び必要性					積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの。					有形固定資産除却 機械及び装置 車両運搬具 								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)									
事項		一時借入金利息		会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息及び企業債取扱諸費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
一時的な資金不足に備えて借入れを行う場合の利息				一時借入金利息						6,000	一時借入金利息	6,000	8,000
事業概要													
これまでの取組内容													
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	事業費計						6,000	8,000	
					財源内訳	財 源 の 内 容							
					国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
					その他								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
					一般財源								
		</											

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分	既存
----	----

(単位:千円)

事項 消費税及び地方消費税				会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	消費税及び地方消費税	
				中事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算	
企業活動に伴う消費税及び地方消費税を納付するもの。				消費税及び地方消費税160,000					消費税 及び地 方消費 税	160,000	150,000	
事業概要												
これまでの取組内容									事業費計	160,000	150,000	
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	財源内訳	財 源 の 内 容						
					国庫支出金							
					県支出金							
					地方債							
財源内訳	特定財源				その他							
	一般財源	137,746	150,000	160,000	一般財源						160,000	150,000

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局経理課
----	--------

区分		既存		(単位:千円)																	
事項	雑支出			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業外費用		目	雑支出							
				中事業																	
事業目的及び必要性				積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算								
期限経過済未払小切手は、期限経過済未払小切手の再請求に備えるもの。控除対象外消費税額は、資本的支出及びたな卸資産取得に係る控除対象外消費税額を費用計上するもの。				期限経過済未払小切手 控除対象外消費税額							9 7	雑支出	16	9							
事業概要																					
これまでの取組内容											事業費計	16	9								
											財源内訳							財 源 の 内 容			
											国庫支出金										
											県支出金										
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		地方債													
事業費		0		9		16		その他													
財源内訳	特定財源						一般財源														
	一般財源		0		9		16						16		9						

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		下水道のみ使用の場合における下水道使用料の請求・徴収にかかる経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	業務費		
					中事業												
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
下水道のみ使用の場合における下水道使用料・農業集落排水処理施設使用料の請求・徴収及び還付に関する経費である。					下水道使用料賦課徴収経費 一般事務用品							15	備消品費	15	23		
					下水道使用料賦課徴収経費 下水道使用料早見表							54	印刷製本費	54			
					下水道使用料賦課徴収経費 納入通知書・生活扶助世帯減免通知発送							197	通信運搬費	218			
					農業集落排水処理施設使用料賦課徴収経費 納入通知書発送							21					
事業概要																	
水道水以外の汚水排水量を認定し、下水道使用料を徴収する。 生活扶助世帯のうち直接下水道使用料を免除できない対象者について還付手続を行う。																	
これまでの取組内容																	
															事業費計	287	257
					財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	県支出金												
事業費		180	257	287	地方債												
財源内訳	特定財源				その他												
	一般財源	180	257	287	一般財源											287	257

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		下水道使用料の回収不能分にかかる引当		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	総係費					
				中事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算					
地方公営企業法の改正に伴う公営企業会計基準の見直しによるもの。				貸倒引当金繰入額								4,516	貸倒引当金繰入額	4,516	4,242				
事業概要																			
将来における下水道使用料の回収不能分を貸倒引当金として引当てておくもの。																			
これまでの取組内容																			
公営企業会計基準の見直しにより、平成26年度から引当てを行っている。																			
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)															
事業費		12,191	4,242	4,516	地方債														
財源内訳	特定財源				その他														
	一般財源	12,191	4,242	4,516	一般財源				4,516		4,242								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)											
事項	下水道使用料の還付にかかる経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	特別損失		目	過年度損益修正損	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算	
下水道使用料 (過年度分) の還付にかかる経費				下水道使用料還付金 (生活保護世帯) 漏水にかかる減免等								2,231 3,665	過年度損益修正損 5,896	3,995	
事業概要															
地下破裂等の漏水があった場合、規定に基づき漏水量を減免している。 また生活扶助世帯に対して生活水準の向上を図るため下水道使用料を免除し、直接免除ができない対象者については還付する。															
これまでの取組内容															
下水道使用料還付金 (生活保護世帯) 平成26年度 1,039件 1,379,015円 漏水にかかる減免等 平成26年度 1,045件 2,409,597円															
												事業費計	5,896	3,995	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)											
事業費		4,732	3,995	5,896	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	4,732	3,995	5,896	一般財源									5,896	3,995

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項	課事務経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	総係費			
				中事業													
事業目的及び必要性					積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算			
部及び課の事務運営のための経費					臨時職員給料・通勤手当 (1人)							1,242	賃金	1,242	1,242		
					研修旅費・普通旅費							21	旅費	21	14		
					研修出席負担金							30	研修費	30	30		
					一般事務用品							145	備消品費	422	545		
					新聞・図書							142					
					課内備品							10					
事業概要					職員貸与品							50					
					コピー料金							75					
部及び課の事務経費、下水道関係団体への会費・負担金など					ガソリン							19	燃料費	19	62		
					マイクロフィルム作成委託							1,542	委託料	2,749	1,324		
					下水道維持課・下水道建設課事務室移転業務委託							1,207					
					有料道路通行料							10	賃借料	15	15		
					駐車場代							5					
					車両点検・修理代							49	修繕費	49	138		
これまでの取組内容					市役所本庁舎使用に係る負担金							2,021	負担金	3,214	3,952		
					日本下水道協会会費							827					
					奈良県下水道協会会費							176					
					大和川上流・宇陀川流域下水道協議会会費							190					
					臨時職員社会保険料等事業主負担分 (1人)							15	保険料	15	22		
					財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	事業費												
		1,691	7,344	7,776	地方債												
財源内訳	特定財源		3,708	3,292	その他	他会計補助金										3,292	3,708
	一般財源	1,691	3,636	4,484	一般財源											4,484	3,636

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	下水道事業受益者負担金賦課徴収経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
				中事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算
公共下水道に係る都市計画下水道事業に要する費用の一部に充てるため、当該事業により築造される公共下水道の排水区域内に存する土地の所有者 (受益者) に対し、下水道事業受益者負担金を賦課徴収する。				徴収旅費			1		旅費	1	1
				前納報奨金			1,939		報償費	1,939	3,379
				一般事務用品			75		備用品費	75	90
				納入通知書等印刷			224		印刷製本費	224	224
				納入通知書発送用等			85		通信運搬費	85	306
事業概要				金融機関照会手数料			1		手数料	1	1
賦課対象区域内の土地所有者に申告書を送付し、申告及び職権による受益者の確定、申請に基づく調査による減免額の確定をし、賦課決定及び納付書を送付する。 受益者負担金は3年9回に分割して徴収することとなっているが、受益者は全部または一部を前納することができ、一括納付者に対して納付期別に応じて報奨金を交付する。 また、未納者に対し督促状の送付を行うとともに、文書・電話・訪問による催告を行う。									事業費計	2,325	4,001
				財源内訳	財 源 の 内 容						
これまでの取組内容				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
事業費				一般財源						2,325	4,001
財源内訳	特定財源			一般財源							
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)							
		1,776	4,001	2,325							
		1,776	4,001	2,325							

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)														
事項		農業集落排水事業分担金賦課徴収経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	総係費			
					中事業													
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算			
農業集落排水事業に要する費用の一部に充てるため、当該事業により築造される農業集落排水処理施設を使用することができる区域内に存する建物の所有者（受益者）に対し、農業集落排水事業分担金を賦課徴収する。					一般事務用品								1	備消品費	1	20		
					納入通知書発送用等								1	通信運搬費	1	21		
事業概要																		
賦課対象区域内の建造物所有者に申告書を送付し、申告及び職権による受益者の確定、申請に基づく調査による減免額の確定をし、賦課決定及び納付書を送付する。 また、未納者に対し督促状の送付を行うとともに、文書・電話・訪問による催告を行う。																		
これまでの取組内容																		
農業集落排水施設の管渠建設は平成26年度で終了したため、既存の建物に係る分担金の賦課は平成27年度で終了している。													印刷製本費	0	81			
													事業費計	2	122			
					財源内訳								財 源 の 内 容					
					国庫支出金													
					県支出金													
事業費					26（決算）	27（予算）	28（予算案）		地方債									
					128	122	2											
財源内訳	特定財源								その他									
	一般財源		128		122		2		一般財源				2		122			

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

— 146 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		流域下水道維持管理負担金		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	流域下水道管理費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算	
奈良市の公共下水道は単独処理場（平城・佐保台・青山・月ヶ瀬）で処理するもの以外は奈良県の流域下水道に接続し、奈良県の浄化センターで最終処理されているため、流域下水道を使用するにあたり、流域下水道の維持管理等に要する費用を負担する。 事業概要 流域下水道を管理する奈良県に対して、流域下水道で処理される有収水量やその水質、合流管に流入する雨水量に、定められた単価を乗じて決定されるた負担金を支払う。 これまでの取組内容 単価は奈良県議会で議決されるものであり、引き下げを県へ要望してきた。平成27年4月（第2期）以降の一般・中間・特定排水の単価がそれぞれ2円引き下げられた。				流域下水道維持管理等負担金										2, 190, 855	負担金	2, 190, 855	2, 235, 501
														事業費計	2, 190, 855	2, 235, 501	
財源内訳		財 源 の 内 容															
国庫支出金																	
県支出金																	
事業費		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	地方債												
		2, 248, 894	2, 235, 501	2, 190, 855													
財源内訳	特定財源	164, 634	205, 496	160, 507	その他		他会計補助金						160, 507	205, 496			
	一般財源	2, 084, 260	2, 030, 005	2, 030, 348	一般財源								2, 030, 348	2, 030, 005			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

区分	既存			(単位:千円)																							
事項	下水道受益者負担金システムに係る経費（リース資産購入利息）				会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業外費用		目	支払利息及び企業債取扱諸費												
					中事業																						
事業目的及び必要性					積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算										
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収を管理するためのシステムに係る費用。					下水道受益者負担金システム（リース資産購入利息分） 141										リース資産購入利息	141	141										
事業概要																											
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収事務を過失、遺漏がないよう適正に執行するため、平成26年3月からシステムを導入している。																											
これまでの取組内容																											
平成26年3月から導入。5年間の長期継続契約。															事業費計	141	141										
															財源内訳	財 源 の 内 容											
															国庫支出金												
															県支出金												
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債																						
事業費		141	141	141	その他																						
財源内訳	特定財源				一般財源																						
	一般財源	141	141	141												141	141										

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

— 149 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)														
事項		下水道受益者負担金システムに係る経費（リース資産購入費）			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	リース資産購入費						
					中事業													
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算						
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収を管理するためのシステムに係る費用。					下水道受益者負担金システム（リース資産購入費分）					1,859	リース資産購入費	1,859	1,859					
事業概要																		
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収事務を過失、遺漏がないよう適正に執行するため、平成26年3月からシステムを導入している。																		
これまでの取組内容																		
平成26年3月から導入。5年間の長期継続契約。										事業費計	1,859	1,859						
										財源内訳					財 源 の 内 容			
										国庫支出金								
					県支出金													
事業費					26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債										
					1,859	1,859	1,859	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源		1,859											
	一般財源	1,859	1,859	1,859	一般財源				1,859	1,859								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	公共下水道管渠管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費		
事業目的及び必要性	積 算 基 礎										前年度予算
・ 課の運営において必要とされる経費		臨時職員給料、通勤手当 (2 人)	2,919	賃金	2,919	1,242					
・ 公共下水道管渠の管理のために必要となる経費		非常勤嘱託職員給料、通勤手当 (4 人)	12,843	報償費	12,843	12,279					
		ガソリン・軽油・軽油引取税	1,738	燃料費	1,738	1,237					
		電信電話料 (公共マンホールポンプ場市内・月ヶ瀬他) 事務用連絡切手代	4,277 1	通信運搬費	4,278	4,278					
		マンホールポンプ場運転管理業務	7,585	委託料	13,134	13,201					
		吐室放流水水質測定業務	388								
		下水道台帳管理システム保守点検業務	486								
		下水道台帳データ作成業務	4,385								
		下水道台帳システムセットアップ業務	290								
		作業車・ガス検知器・駐車場使用料・鉄道用地賃借	1,106	賃借料	1,106	1,316					
		車検代・車両修理・機械器具修繕	1,450	修繕費	1,450	1,205					
		マンホールポンプ場電気使用料 (市内・月ヶ瀬・分水幹線)	12,370	動力費	12,370	10,757					
		臨時職員 2 人 社会保険料等事業主負担分	2,023	保険料	2,313	2,020					
		非常勤嘱託 4 人 社会保険料等事業主負担分	290								
		その他経費	894		894	740					
				事業費計	53,045	48,275					
これまでの取組内容		財源内訳	財 源 の 内 容								
・ 下水道法に義務付けられている吐室放流水水質測定業務委託について、測定方法の効率化を進めることにより、経費の削減を行っている。		国庫支出金									
・ 下水道台帳の更新を行い、最新の情報を維持している。		県支出金									
・ マンホールポンプの点検を行い、良好な状態を維持する。											
	26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)								
事業費	13,204	48,275	53,045	地方債							
財源内訳	特定財源	6,114	9,029	その他	他会計補助金	9,029	6,114				
	一般財源	13,204	42,161	一般財源		44,016	42,161				

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)												
事項		公共下水道管渠維持補修経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	管渠費		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算
・ 公共下水道管渠の維持補修経費であり、管渠・マンホールポンプの機能維持のための事業				下水道暗渠内カメラ調査委託						432	委託料	1,910	1,978			
				浚渫污泥処分委託						1,296						
				混載物処分委託						182						
				取付管補修						7,500	修繕費	30,000	34,782			
				管渠補修						11,000						
				人孔鉄蓋等補修						9,000						
				マンホールポンプ修繕						2,500						
				浚渫工事 大宮分水幹線他3箇所						4,000	工事請負費	8,316	5,000			
				サイフォン人孔浚渫工事						4,316						
				舗装復旧工事						1,000	路面復旧費	1,000	500			
事業概要				人孔鉄蓋(奈良市型)						4,217	材料費	6,300	8,000			
・ 公共下水道管渠の維持補修経費であり、マンホールポンプの機器の修繕費、下水道本管・取付管等破損による修繕費、管内のつまりに対する浚渫工事費等である。また、下水道維持課により直接行う補修作業に必要な材料、支給品として使用するマンホール蓋の原材料費				人孔鉄蓋(奈良市型) 転落防止柵付						1,538						
				材料一式 ボルト、ナット等						545						
これまでの取組内容																
・ 下水道管路については老朽化の傾向が顕著であり、最小限の経費でやりくりしている。 ・ 下水道長寿命化計画による管渠の改築計画を踏まえて、修繕費の増加抑制を検討していく。																
				事業費計						47,526	50,260					
				財源内訳						財 源 の 内 容						
				国庫支出金												
				県支出金												
				26 (決算)						27 (予算)	28 (予算案)					
事業費				46,284		50,260		47,526		地方債						
財源内訳	特定財源				5,477		8,090		その他		他会計補助金		8,090	5,477		
	一般財源		46,284		44,783		39,436		一般財源				39,436	44,783		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)																			
事項		農業集落排水処理施設管理経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	管渠費									
				中事業																			
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算									
・ 農業集落排水管路の維持管理経費であり、マンホールポンプの運転管理のための事業 ・ 下水道台帳の作成で効率的な管理を行う。				農集マンホールポンプ場電信電話料								779	通信運搬費	779	1,142								
				月ヶ瀬地区下水道台帳作成業務								7,746	委託料	16,980	14,315								
				農業集落排水データ統合作業業務								894											
				マンホールポンプ運転管理業務								8,340											
				電波利用料								65	手数料	65	92								
事業概要				マンホールポンプ場電気使用料								6,419	動力費	6,419	6,234								
												賃借料			485								
												事業費計		24,243	22,268								
												財源内訳		財 源 の 内 容									
												国庫支出金											
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		県支出金															
事業費		11,505		22,268		24,243		地方債															
財源内訳	特定財源							その他															
	一般財源	11,505		22,268		24,243		一般財源				24,243 22,268											

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		農業集落排水処理施設維持補修経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	管渠費					
				中事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算					
・ 農業集落排水の維持補修経費であり、マンホールポンプの機能維持のための事業である。				マンホールポンプ修繕								1,300	修繕費	1,300	1,000				
事業概要																			
・ マンホールポンプ等の機器の修繕に要する費用																			
これまでの取組内容																			
・ マンホールポンプの修繕については、最小限の経費でやりくりしている。																			
				財源内訳	財 源 の 内 容														
				国庫支出金															
				県支出金															
		26 (決算)		27 (予算)		28 (予算案)		地方債											
事業費		829		1,000		1,300		その他											
財源内訳	特定財源							一般財源						1,300		1,000			
	一般財源	829		1,000		1,300													

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

— 155 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)											
事項		ポンプ場維持補修経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	ポンプ場費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
・奈良市の公共下水道区域には、4箇所のポンプ場があり、適切な維持補修により、機能を維持することを目的とする。				ポンプ場施設修繕料								3,700	修繕費	3,700	1,000
				各ポンプ場浚渫工事								665	工事請負費	665	800
事業概要															
・ポンプ場の維持補修経費であり、機器・配管等の修繕料 ・堆積土砂の浚渫に要する費用															
これまでの取組内容															
・各ポンプ場とも機器・配管等の老朽化が進んでおり、施設維持のため修繕等を進めているところである。今後は長寿命化計画による機器の更新計画も視野に入れ修繕料等の抑制を検討していく。															
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)											
事業費		1,943	1,800	4,365	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	1,943	1,800	4,365	一般財源									4,365	1,800

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)														
事項		農業集落排水処理施設管理経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	処理場費				
				中事業														
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算				
・農業集落排水処理施設である精華地区、田原地区、東部第1地区、東部第2地区、月ヶ瀬地区の処理場については、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために、継続して民間業者による巡回運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。				維持管理用品								330	備消品費	330	270			
				軽油・軽油引取税								13	燃料費	13	13			
				水道料金								263	光熱水費	263	225			
				電信電話料								908	通信運搬費	908	892			
				運転管理業務委託								20,121	委託料	28,271	28,305			
				日常管理業務委託								1,313						
				草刈業務委託								1,140						
				濃縮汚泥収集運搬業務委託								5,308						
				自家用電気工作物保安業務委託								389						
				浄化槽検査手数料								184	手数料	184	184			
事業概要 ・長期継続契約の民間業者による巡回運転管理委託を実施している。 ・動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費等については、直接企業局で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。				電気料金								14,800	動力費	14,800	13,696			
				塩化第二鉄								875	薬品費	1,603	1,579			
				吸着剤								185						
				滅菌剤								494						
				水質薬品								49						
				施設用材料一式								1,102	材料費	1,102	1,296			
													事業費計	47,474	46,460			
								財源内訳	財 源 の 内 容									
								国庫支出金										
								県支出金										
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	事業費													
		28,141	46,460	47,474	地方債													
財源内訳	特定財源		46,460		その他	他会計補助金								46,460				
	一般財源	28,141	0	47,474	一般財源									47,474	0			

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

— 158 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		青山清水園運営管理経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	処理場費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算			
・ 公共下水道単独処理場である青山清水園については、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために継続して民間業者による常駐運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。				工事及び維持管理用品・一般事務用品								300	備消品費	300	264		
				A重油								11	燃料費	11	11		
				水道料金・ガス料金								310	光熱水費	310	286		
				(長期)運転管理業務委託								53,085	委託料	65,319	68,040		
				(長期)脱水汚泥収集運搬業務委託								5,236					
脱水汚泥処分業務委託								6,512									
				自家用電気工作物保安業務委託								486					
事業概要																	
・ 施設の運転管理については、長期継続契約により民間業者による常駐運転管理を実施している。 ・ 動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費等の経費については、直接企業局で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。				水質測定、ごみ処理、剪定枝葉処理								256	手数料	256	256		
				電気料金								29,511	動力費	29,511	29,519		
				活性炭(11,800kg)								5,707	薬品費	18,283	18,418		
				苛性ソーダ24%(108,000kg)								3,733					
				硫酸バンド8%(30,000kg)								875					
メタノール98%(36,000kg)								4,666									
次亜塩素酸ソーダ(有効塩素12%)(9,000kg)								360									
				塩酸35%(460kg)								35					
				カチオン系高分子凝集剤(750kg)								996					
				アニオン系高分子凝集剤(300kg)								275					
				消臭剤(2,000kg)								1,598					
				水質薬品								38					
これまでの取組内容 ・ 運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。 ・ 薬品費等は、単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。				施設用材料一式								864	材料費	864	756		
													事業費計	114,854	117,550		
				財源内訳	財 源 の 内 容												
				国庫支出金													
				県支出金													
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債												
事業費		91,698	117,550	114,854	その他									19,420	12,440		
財源内訳	特定財源		12,440	19,420	一般会計補助金									19,420	12,440		
	一般財源	91,698	105,110	95,434	一般財源									95,434	105,110		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)															
事項		平城浄化センター運営管理経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	処理場費					
				中事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算					
・ 公共下水道単独処理場である平城浄化センターについては、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために継続して民間業者による常駐運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。				工事及び維持管理用品・一般事務用品								400	備消品費	400	245				
				A重油								11	燃料費	11	11				
				水道料金・プロパンガス料金								557	光熱水費	557	532				
				(長期) 運転管理業務委託								112,117	委託料	155,747	164,063				
				(長期) 脱水汚泥収集運搬業務委託								20,667							
事業概要 ・ 施設の運転管理については、長期継続契約により民間業者による常駐運転管理を実施している。 ・ 動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費等の経費については、直接企業局で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。				脱水汚泥処分業務委託								22,464							
				自家用電気工作物保安業務委託								499							
				水質測定、ごみ処理、剪定枝葉処理、消火器リサイクル代								434	手数料	434	428				
				電気料金								57,543	動力費	57,543	53,991				
				活性炭(25,209kg)								25,190	薬品費	36,441	33,387				
				次亜塩素酸ソーダ(有効塩素12%)(30,000kg)								1,199							
				ポリ硫酸第二鉄(9,000kg)								321							
				カチオン系高分子凝集剤(750kg)								3,720							
				消臭剤(窒素系化合物＋有機殺菌剤)(6,200kg)								4,609							
				腐敗防止剤(亜硝酸化合物)(3,000kg)								1,328							
				硫酸(210kg)								20							
				水質薬品								54							
				これまでの取組内容 ・ 運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。 ・ 薬品費等は、単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。				施設用材料一式								1,890	材料費	1,890	1,836
				財源内訳	財 源 の 内 容														
				国庫支出金															
				県支出金															
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	地方債														
事業費		218,713	254,493	253,023	その他	他会計補助金								5,748	29,192				
財源内訳	特定財源		29,192	5,748	一般財源									247,275	225,301				
	一般財源	218,713	225,301	247,275															

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)														
事項		佐保台浄化センター運営管理経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	処理場費				
				中事業														
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算				
・ 公共下水道単独処理場である佐保台浄化センターについては、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために継続して民間業者による常駐運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。				工事及び維持管理用品・一般事務用品								140	備消品費	140	114			
				軽油・軽油引取税								11	燃料費	11	11			
				水道料金・ガス料金								260	光熱水費	260	250			
				(長期)運転管理業務委託								35,524	委託料	43,073	40,915			
				(長期)濃縮脱水汚泥収集運搬業務委託 佐保台→青山								1,633						
				濃縮汚泥脱水費(青山清水園処理分)								907						
				(長期)脱水汚泥収集運搬業務委託								1,963						
				脱水汚泥処分業務委託								2,316						
				事業概要 ・ 施設の運転管理については、長期継続契約により民間業者による常駐運転管理を実施している。 ・ 動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費等の経費については、直接企業局で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。				自家用電気工作物保安業務委託								244		
								汚泥処分業務委託(調整槽他)								486		
水質測定、ごみ処理、剪定枝葉処理								194	手数料	194	194							
電気料金								7,690	動力費	7,690	7,576							
苛性ソーダ24%(6,000kg)								220	薬品費	2,888	2,463							
硫酸バンド8%(10,000kg)								292										
次亜塩素酸ソーダ(有効塩素12%)(4,000kg)								160										
メタノール98%(6,400kg)								899										
消臭剤(結合塩素型化合物)(1,000kg)								799										
消臭剤(窒素系化合物+有機殺菌剤)(600kg)								480										
これまでの取組内容 ・ 運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。 ・ 薬品費等は、単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。				水質薬品								38						
				施設用材料一式								486	材料費	486	432			
				財源内訳								財 源 の 内 容						
				国庫支出金														
				県支出金														
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)		地方債										
		42,687		51,955		54,742		その他										
財源内訳	特定財源			5,837		8,145		他会計補助金								8,145	5,837	
	一般財源	42,687		46,118		46,597		一般財源								46,597	46,118	

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

— 162 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)												
事項		公共下水道処理場維持補修経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	処理場費		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算
・ 公共下水道各処理施設の維持補修経費であり、適切な維持補修により機能を維持していく必要がある。				施設修繕料一式							28,000	修繕費	43,240	51,040		
				平城浄化センター2系No. 2最終沈殿池汚泥掻寄機修繕							8,400					
				平城浄化センター汚泥濃縮機分解修繕							3,600					
				青山清水園高分子凝集剤融解装置修繕							3,240					
				浚渫工事 (佐保台浄化センター)							1,250	工事請負費	1,250	0		
事業概要																
・ 公共下水道各処理施設の機器・配管等の修繕を行う。																
・ 公共下水道各処理場の維持補修経費であり、各施設の機器・配管等の修繕料、消耗部品の交換等に要する費用。																
・ 青山清水園については、耐用年数をはるかに超過した凝集剤融解装置があり、何とかやりくりしているが、早急に修繕をする必要がある。																
これまでの取組内容																
・ 各施設とも機器・配管等の老朽化が進んでおり、長寿命化計画による機器の更新を踏まえて、修繕費等の抑制の検討を進めている。																
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	財 源 の 内 容											
事業費		14,628	51,040	44,490	国庫支出金											
					県支出金											
					地方債											
財源内訳	特定財源				その他											
	一般財源	14,628	51,040	44,490	一般財源										44,490	51,040

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	特定事業場等水質指導経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費		
				中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
・特定事業場等から排出される汚水の水質を測定し、監督指導を行うことで、水質の保全を目的とする。					水質検査に係る通知等の郵送用切手					28	通信運搬費	28	34
					特定排水に係る水質検査委託					1,662	委託料	3,844	4,510
					特定事業場に係る水質検査委託					888			
					奈良幹線最終口及び流域下水道接続口における水質検査委託					1,294			
事業概要													
・(特定排水) 下水道条例第18条の規定により、事業所から排出される汚水のうち月750㎡を越える部分については、汚水の水質によって定める使用料を賦課することが定められている。特定排水の水質検査を委託し、水質区分を認定する。													
・(特定事業場) 下水道条例第11条の規定により、特定事業場等から下水を排除して公共下水道を使用するものは、排除できる下水の水質が定められている。特定事業場等から公共下水道へ流入する下水の水質検査を委託し、悪質下水の監督指導を行う。													
・(流域検査) 奈良県の流域関連公共下水道の流域下水道への接続等要綱第7により接続箇所の水質を測定し、報告することが定められているため、流域下水道に流入する水質および奈良幹線最終口における水質を把握するため水質検査を委託する。													
これまでの取組内容										事業費計	3,872	4,544	
・水質保全の観点から、同事業は法令に従って適切に実施している。													
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容							
事業費		1,816	4,544	3,872 <th>国庫支出金</th> <td colspan="5"></td> <td></td> <td></td>	国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
財源内訳	特定財源		2,272	1,936 <th>その他</th> <td colspan="5">他会計補助金</td> <td>1,936</td> <td>2,272</td>	その他	他会計補助金					1,936	2,272	
	一般財源	1,816	2,272	1,936 <th>一般財源</th> <td colspan="5"></td> <td>1,936</td> <td>2,272</td>	一般財源						1,936	2,272	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分	既存	(単位:千円)									
事項	下水道事業啓発経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費		
事業目的及び必要性	事業概要										
・ 公共下水道処理区域内における下水道の利用促進を図るため、水洗便所促進用パンフレットを作成し、公共下水道への接続を啓発する。	事業目的及び必要性										
	事業概要										
	これまでの取組内容										
	事業費計										
	財源の内訳										
事業費		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)	財源の内訳						
財源内訳	特定財源		9	3,259	国庫支出金						
	一般財源	38	75	3,529	県支出金						
					地方債						
事業費		38	84	6,788	その他						
					一般会計補助金						9
					一般財源						75

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)													
事項		下水道普及助成経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	普及指導費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
・公共下水道が整備された地区において、法令に従い早期に家庭排水を接続してもらうために、助成金・融資あっせんを行っている。				一般事務用品							25	備消品費	25	21			
				水洗便所改造融資あっせん決定通知書送付用							2	通信運搬費	2	5			
				水洗便所設備費助成金							3,508	負担金	3,508	1,500			
事業概要																	
・公共下水道が整備されてから3年以内に汲み取り便所及び浄化槽を使用している便所を公共下水道に直結した水洗便所に改造する費用に対し、助成金の交付及び融資あっせんを行っている。																	
これまでの取組内容														事業費計	3,535	1,526	
・市民の一時的な負担を少なくし、接続を促進する効果のある制度であるため継続する。また、H28年度から2年間水洗便所助成金の交付条件の緩和及び増額を行う。																	
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容											
					国庫支出金												
					県支出金												
事業費		802	1,526	3,535	地方債												
財源内訳	特定財源			3,535	その他	他会計補助金										3,535	
	一般財源	802	1,526	0	一般財源											0	1,526

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)									
事項	排水設備経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費		
				中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
・各宅地に排水設備が設置される際、計画が法令等に適合していることを確認する。 ・工事完了後、下水道条例第9条の規定により完了届けを受理し、完了検査を行う。					下水道排水設備講習会等					7	旅費	7	7
					下水道排水設備講習会					15	研修費	15	15
					非常勤嘱託職員給料、通勤手当 (3人)					9,281	報償費	9,281	9,209
					一般事務用品					69	備用品費	69	66
					排水設備等計画確認申請書等					210	印刷製本費	210	209
					排水設備検査結果送付用切手					55	通信運搬費	55	56
事業概要					積算システム一式					448	負担金	448	486
・非常勤嘱託職員を配置して、各宅地内に排水設備が設置される際、排水設備等計画確認申請書を受理し、計画が法令等に適合していることを確認し、排水設備等計画確認通知書を交付する。また、工事完了後、完了届けを受理し完了検査を行い合格した場合は検査済証を交付する。					非常勤嘱託3人 社会保険料等事業主負担分					1,547	保険料	1,547	1,504
これまでの取組内容										事業費計	11,632	11,552	
・平成23年度までは調査業務を民間委託していたが、調査方法を見直し、平成24年度より嘱託職員による業務形態に変更した。					財源内訳	財 源 の 内 容							
					国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
		26 (決算)	27 (予算)	28 (予算案)									
事業費		9,318	11,552	11,632									
財源内訳	特定財源		10,310	5,816	その他	他会計補助金					5,816	10,310	
	一般財源	9,318	1,242	5,816	一般財源						5,816	1,242	

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

— 168 —

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)									
事項	公共下水道汚水柵及び取付管布設事業			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費		
				中事業									
事業目的及び必要性					積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
・公共下水道本管整備済みの区域で、汚水柵が設置されていない箇所について、所有者からの申請に基づき設置を行う。 ・平成27年度から下水道条例施行規程を変更し、本管布設後の汚水柵の設置を原則自己負担とし、3年間のみ猶予期間とする。 ・汚水柵を設置することで公共下水道を使用すると受益者負担金、使用料の収入が増加するため、下水道事業の経営改善につながる。					一般事務用品、図書、工事及び維持管理用品					214	備消費費	214	212
					汚水柵及び取付管工事					71,972	工事請負費	71,972	71,367
事業概要													
・下水道本管の整備済みの区域で、所有者の申請に基づき、汚水柵の設置を実施していく。													
これまでの取組内容													
・以前から継続して事業を進めてきたが、下水道条例施行規程の見直しに伴い、猶予期間内の駆け込み申請を見込んでいく。猶予期間経過後は申請件数が激減すると見込まれる。													
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)									
事業費		59,963	71,579	72,186	地方債					72,100	71,367		
財源内訳	特定財源		71,367	72,100	その他								
	一般財源	59,963	212	86	一般財源					86	212		

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)														
事項		農業集落汚水桝及び取付管布設事業		会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費							
				中事業														
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算						
・ 農業集落排水本管整備済みの区域で、汚水桝が設置されていない箇所について、所有者からの申請に基づき設置を行う。 ・ 平成27年度から農業集落排水条例施行規程を変更し、本管布設後の汚水桝の設置を原則自己負担とし、3年間のみ猶予期間とする。				汚水桝及び取付管工事						755	工事請負費	755	746					
事業概要																		
・ 農業集落排水本管の整備済みの区域で、所有者の申請に基づき、汚水桝の設置を実施していく。																		
これまでの取組内容																		
・ 以前から継続して事業を進めてきたが、農業集落排水条例施行規程の見直しに伴い、猶予期間内の駆け込み申請を見込んでいく。猶予期間経過後は申請件数が激減すると見込まれる。																		
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	財源内訳		財 源 の 内 容											
事業費		1,379	746	755	国庫支出金													
					県支出金													
					地方債							700	700					
財源内訳	特定財源		700	700 <th colspan="2">その他</th> <td colspan="5"></td> <td></td> <td></td>	その他													
	一般財源	1,379	46	55	一般財源							55	46					

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)									
事項		公共下水道改良事業		会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠改良費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
・排水渠内の老朽化によるきわめて重度の部分破壊が発見されたためその対応工事を行う。 ・老朽化している施設について更新を行う。				排水渠改良工事(大森町他)						24,546	工事請負費	35,473	29,533
				老朽化に伴う人孔鉄蓋等改良工事(五条二丁目地内他)						2,173			
				管渠改良工事(椿井町他)						1,596			
				取付管改良工事(法蓮町地内)						858			
				マンホールポンプ場水中ポンプ更新工事						6,300			
事業概要													
・排水渠改良工事、老朽化に伴う人孔鉄蓋等改良工事、管渠改良工事、取付管改良工事、マンホールポンプ場水中ポンプ更新工事を実施する。													
これまでの取組内容													
・排水渠改良工事については、平成21年度から取り組んでいる。今後も老朽化が進んだ施設に対しては市民生活の安全を確保し、効率的な施設改築のために取り組んでいく。													
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)									
事業費		28,825	29,533	35,473	地方債						35,400	29,533	
財源内訳	特定財源		29,533	35,400	その他								
	一般財源	28,825	0	73	一般財源						73	0	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道維持課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)											
事項		平城浄化センター建設事業		会計	下水道事業会計		款	資本的支出		項	建設改良費		目	処理場建設改良費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
・平城浄化センターは、奈良市の単独処理場の中でも最も規模が大きく、最も古い施設である。処理場の継続的な安全運転管理の実現、効率的かつ計画的な設備の改築を行うため、平成25年度に同センター機器の長寿命化計画を策定した。これに従い、老朽度、重要度等を総合的に判断された優先度の高い機器から順次更新を実施する。				工事検査費								17	旅費	17	19
				一般事務用品、浄化センター備品								265	備消品費	265	283
				図面作成ソフトリース料								54	賃借料	54	107
				平城浄化センター汚泥脱水機更新その他工事								246,000	工事請負費	246,000	178,200
事業概要															
・汚泥脱水機の更新工事を行う。															
これまでの取組内容															
・平成25年度に長寿命化計画を策定しており、平成27年度では受変電設備更新工事、流入ゲート更新工事、1系圧送流量計更新工事を実施し、順次更新工事を実施していく予定。															
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容									
事業費		5,594	190,609	246,336	国庫支出金							135,300	103,610		
					県支出金										
					地方債							111,000	86,590		
財源内訳	特定財源		190,200	246,300	その他										
	一般財源	5,594	409	36	一般財源							36	409		

平成28年度支出予算説明調書

課名	企業局下水道建設課
----	-----------

区分		既存			(単位:千円)																	
事項		課事務経費、公共下水道計画策定経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	総係費							
					中事業																	
事業目的及び必要性					積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算							
本市の下水道事業は昭和26年から事業着手し、合流区域については整備がほぼ完了しているが、事業着手当時の排水施設は、近年の著しい局地的豪雨の発生に対して排水能力が不足しており、浸水が発生しているため有効な浸水対策を講ずる必要があります。一方、経年劣化にともなう下水管渠老朽化が進んでいる。近年、全国各地で下水管渠の老朽化が原因とみられる道路陥没事故が発生しており、日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼしている。このような背景から、本市においても事故発生や機能停止を未然に防止するため、ライフサイクルコストの最小化や予算の平準化の観点を踏まえ、計画的かつ効率的な下水管渠の改築・更新を行う長寿命化支援制度により計画の策定やこれに必要な点検・調査を社会資本整備総合計画に基づき交付金を受けて行う。					臨時職員給料、通勤手当(1人)								1,677	賃金	1,677	0						
					臨時職員社会保険料等事業主負担分(1人)								276	保険料	276	0						
					合流区域の効率的な浸水対策計画								20,000	委託料	30,000	0						
					下水道長寿命化計画(佐保川第1処理分区)								10,000									
事業概要													負担金	0	792							
合流区域の効率的な浸水対策計画は、合流区域862.8haと浸水対策上関連のある周辺の分流区域121.4haを含めた約984.2haについて既存の施設能力や既計画を評価し、これを考慮した浸水対策計画の策定を行う。下水道長寿命化計画については、大安寺第1処理分区、佐保川第1処理分区、平城処理区などの地域では、特に下水管渠の老朽化が進んでおり、計画的な改築・更新が必要であるため、平成20年度に国庫補助として創設された「下水道長寿命化支援制度」を活用して行う。													事業費計	31,953	792							
													財源内訳				財 源 の 内 容					
													国庫支出金				社会資本整備総合交付金				15,000	
平成24年度及び27年度において下水管内部の点検・調査を行った。今後、老朽化等が著しく改善が必要と判断された下水管についての長寿命化計画策定、老朽度や社会的影響度が高い地域での下水管内部調査を実施し、社会情勢等の変化や環境対策への要請を踏まえ計画的かつ効率的な整備を進める。					県支出金																	
					地方債																	
					その他				他会計補助金				10,000									
財源内訳		特定財源		3,861	0	25,000		一般財源		6,953				792								
		一般財源		3,861	792	6,953																
		26(決算)		27(予算)		28(予算案)																
事業費		7,722		792		31,953																
財源内訳		特定財源		3,861		0		25,000		他会計補助金				10,000								
		一般財源		3,861		792		6,953						792								

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道建設課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)												
事項		公共下水道補助事業		会計	下水道事業会計		款	資本的支出		項	建設改良費		目	管渠建設費		
				中事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
生活環境の改善、公衆衛生の向上並びに河川等公共水域の水質保全を図る。				管渠布設工事 (220m)						114,000	工事請負費	114,000	105,000			
				水道施設移設補償 (1件) (20m)						3,943	補償金	6,000	17,900			
				大阪ガス施設移設補償 (1件) (10m)						2,057						
				事務費						1,783	旅費	58	55			
											研修費	26	0			
											備消耗品費	670	846			
											燃料費	431	431			
											印刷製本費	32	103			
											修繕費	345	367			
											賃借料	221	269			
事業概要														委託料	0	15,000
下水道の普及促進、合流式下水道の改善、浸水被害の軽減・最小化及び解消等の事業を「社会資本整備総合計画」に基づき交付金を受けて行う。														事業費計	121,783	139,971
これまでの取組内容																
昭和26年度から公共下水道事業を実施してきたが、その整備状況は、公共下水道普及率（人口比率）が平成26年度末で91.1%となった。 また、事業認可区域6,652haのうち、処理区域が4,983.5haとなり、整備率が74.9%になった。				財源内訳		財 源 の 内 容										
				国庫支出金		社会資本整備総合交付金								60,000		68,950
				県支出金												
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債										61,700	69,815
事業費		490,581	139,971	121,783	その他											
財源内訳	特定財源	490,581	138,765	121,700	一般財源											
	一般財源	0	1,206	83											83	1,206

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道建設課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)									
事項	公共下水道単独事業	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費				
		中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
交付金対象事業以外の路線において、生活環境の改善、公衆衛生の向上並びに河川等公共水域の水質保全を図る。		管渠布設工事				37,830	工事請負費	68,870	110,750				
		県道木津横田線電線共同溝工事に伴う下水道工事				31,040							
		測量設計業務委託(県道拡幅に伴う移設費)(400m)				5,820	委託料	15,520	9,500				
		ボックスカルバート製作委託				9,700							
		水道施設移設補償(3件)(200m)				2,670	補償金	3,000	8,750				
		ガス施設移設補償(1件)(50m)				330							
		事務費				2,077	備用品費	1,289	1,214				
							印刷製本費	21	234				
							修繕費	50	100				
							通信運搬費	9	9				
事業概要								賃借料	260	582			
下水道の普及促進、合流式下水道の改善、浸水被害の軽減・最小化及び解消を行う。								負担金	448	486			
これまでの取組内容								研修費	0	40			
昭和26年度から公共下水道事業を実施してきたが、その整備状況は、公共下水道普及率(人口比率)が平成25年度末で91.1%となった。 また、事業認可区域6,645haのうち、処理区域が4,967.4haとなり、整備率が74.8%になった。								旅費	0	30			
								事業費計	89,467	131,695			
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	県支出金								
事業費		101,960	131,695	89,467	地方債				84,000	128,195			
財源内訳	特定財源	101,960	131,695	89,460	その他				5,460	3,500			
	一般財源	0	0	7	一般財源				7	0			

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道建設課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)										
事項	大和川第一処理区人孔鉄蓋布設替及び公共下水道改築			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠改良費			
				中事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
奈良市内には、5万個以上のマンホールがあり、老朽化したマンホール蓋が多数存在する。このため、マンホール蓋のがたつき、集中豪雨による蓋飛散、蓋の表面摩耗などによるスリップ事故を未然に防ぐため、計画的にマンホール蓋を交換していく。				人孔鉄蓋布設替工事 (115箇所)						20,000	工事請負費	200,000	20,000	
				公共下水道改築工事						180,000				
				改築詳細設計業務委託						15,000	委託料	15,000	0	
				事務費						825	旅費	18	2	
											研修費	15	8	
											備用品費	740	334	
											印刷製本費	52	58	
事業概要														
老朽化したマンホール蓋を枠ごと布設替し、周辺の舗装復旧を行う。 平成28年度布設替 115箇所														
これまでの取組内容														
平成19年度より事業に着手しており、例年60～120箇所程度の交換を行っている。平成25年度からは、下水道長寿命化支援制度により事業を行っている。														
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		29	20,402	215,825	財源内訳									
財源内訳	特定財源	29	20,000	215,800	国庫支出金	社会資本整備総合交付金						107,500	10,000	
	一般財源	0	402	25	県支出金									
					地方債							108,300	10,000	
					その他									
					一般財源							25	402	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道建設課
----	-----------

区分		投資		(単位:千円)									
事項	大和川流域下水道事業市町村負担金			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	流域下水道整備事業費		
				中事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市の公共下水道は単独処理場(平城・佐保台・青山・月ヶ瀬)で処理するもの以外は奈良県の流域下水道に接続し、奈良県の浄化センターで最終処理されている。 関係市町村が公共下水道の整備を推進し、安定的に最終処理するためには、幹線管渠及び浄化センター建設・改築が必要である。 奈良県が実施する幹線管渠及び浄化センターの建設・改築事業の市町村負担分を定められた負担率に応じて負担する。				大和川上流流域下水道事業市町村負担金 補助事業分 195,970 県単独事業分 33,103						負担金	229,073	210,210	
事業概要													
下水道法第31条の2(市町村の負担)に「流域下水道を管理する県は、利益を受ける市町村に対し、その利益を受ける限度において、その設置、改築、修繕、維持その他の管理に要する費用の全部又は一部を負担させることができる」と規定されており、計画汚水量により定められた負担率に応じて負担する。													
これまでの取組内容													
県が実施する浄化センターの建設・改築に要する費用の一部を負担することにより、流域下水道の水質保全に貢献してきた。													
	26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容								
事業費				国庫支出金									
				県支出金									
	139,628	210,210	229,073	地方債							229,000	210,200	
財源内訳	特定財源	139,628	210,200	229,000	その他								
	一般財源	0	10	73	一般財源							73	10

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道建設課
----	-----------

区分		既存		(単位:千円)											
事項	浄化槽設置整備経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	普及指導費	
				中事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽設置者に対し、その助成を行い、浄化槽の設置整備を推進する。				浄化槽設置整備費助成金 17,758 奈良県浄化槽推進協議会等負担金 29								負担金	17,787		
事業概要															
これまでの取組内容															
浄化槽設置整備費の助成を行うことで、浄化槽の設置整備を促進した。												事業費計	17,787	0	
		26(決算)	27(予算)	28(予算案)	財源内訳	財 源 の 内 容									
					国庫支出金									2,954	
					県支出金									2,954	
事業費				17,787	地方債										
財源内訳	特定財源			17,787	その他	他会計補助金								11,879	
	一般財源			0	一般財源									0	

平成 28 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局東部上下水道管理課
----	--------------

区分		既存		(単位：千円)													
事項		農業集落排水処理施設維持補修経費		会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	管渠費			
				中事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算			
農業集落排水の道路の維持補修経費であり、下水道本管・取付管等の破損による補修、管内の詰まりに対応する浚渫等に要する経費である。				管渠補修修繕								1,424	修繕費	1,424	1,759		
				取付管移設工事								226	工事請負費	226	247		
				修繕用材料								112	材料費	112	110		
事業概要																	
下水道本管・取付管等の破損による補修、管内の詰まりに対応する浚渫等を行う。																	
これまでの取組内容																	
農業集落排水処理施設については、特に管渠において供用開始から日が浅いうちは、排水柵の位置修正に伴う補修工事等が多く発生したが、現在供用開始から期間が経過し、安定した管理状況となっている。																	
												事業費計	1,762	2,116			
				財源内訳	財 源 の 内 容												
				国庫支出金													
				県支出金													
		26（決算）	27（予算）	28（予算案）	地方債												
事業費		940	2,116	1,762	その他												
財源内訳	特定財源	0	0	0	一般財源												
	一般財源	940	2,116	1,762										1,762		2,116	